

奈良

Rugby

2023

No.

38

委員会報告

試合日程

奈良リーグだより

総会報告



特集1 日本ラグビーを支えるスクールの紹介

特集2 全国大会で久しぶりのベスト4(3位)に
天理高校ラグビー部

特集3 全国大会でベスト4に
天理中学校ラグビー部

特集4 立川理道選手(東京ベイ・旧クボタ)がMVP
ジャパンラグビー リーグワンで初優勝



ラグビーに携わる方々の脳裏に浮かぶのは、やはり前回のジャパンの活躍ではないでしょうか。そしてもう一度あの感動をと願うのはラグビー関係者のみならず多くの人々が願うところだと思います。ぜひもう一度決勝リーグに進出し世界の壁を打ち破ってもらいたいところです。

一方、奈良県内の通常の主行事の大きな大会を見てみると、コロナの第5類引き下げに伴って中止を余儀なくされていた各大会が通常とおり開催し実施されています。例えば、ミニラグビー県大会及び県卒業試合、タグラグビーの県若草杯、スクール、中学、高校生の全国大会県予選、大学生の関西大学ラグビー等などです。

近年の奈良県チームは、どのカテゴリーを見ても安定した強さを発揮しています。各チームにおかれましては練習で培ったスキルを思う存分に発揮していただき、全国に奈良県ラグビーの存在を表して頂きたいと思います。8年後には奈良県で国民スポーツ大会も開催されます。新たな目標に向かって奈良県ラグビー界が一丸となって進んでいきたいと願っております。

最後になりますが、奈良県ラグビーの安全で楽しく、しかも力強さと機敏さを兼ね備えたラグビーの発展を願っております。そのため、協会として会員の皆様にはより充実したチームの推進をして頂けるよう尽力したいと感じております。今後ともよろしく願いたします。



理事長あいさつ

奈良県ラグビー
フットボール協会

奈良ラグビー第38号の 発刊に寄せて



理事長
山下 幸司

ラグビー機関紙「奈良ラグビー」第38号の発刊に際し、ご挨拶申し上げます。

会員の皆様におかれましては、各チームでの普及・育成・強化に取り組んでいただき心からお礼申し上げます。

今年度から福井前理事長の後任として奈良県ラグビーフットボール協会の理事長を拝命することとなりました。今後とも本協会の益々の発展に向けて、理事長としての職責を全うする所存でありますので、皆様のご協力ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、2019年にラグビーワールドカップが日本で開催されて、早くも4年が経ち、本年9月にはフランスでワールドカップが開催されます。

2 奈良県ラグビーフットボール協会 理事長 あいさつ
山下 幸司

6 特集1

日本ラグビーを支えるスクールの紹介

生駒ジュニアラグビークラブ / 橿原ラグビースクールオックス / キッズラグビーとりみ
広陵少年ラグビークラブ / asuka ラグビースクール / やまのべラグビー教室

9 特集2

全国大会で久しぶりのベスト4(3位)に
天理高校ラグビー部

10 特集3

全国大会でベスト4に
天理中学校ラグビー部

11 特集4

立川理道選手(東京ベイ・旧クボタ)が MVP
ジャパンラグビー リーグワンで初優勝

おざな
IZASA



大和吉野

柿の葉寿司



Contents

12 委員会報告

普及育成 (タグラグビー)

普及育成 (ミニラグビー)

高校

高専

大学

広報

中学

強化

クラブ

レフリー (JRFU 2023年度 レフリング ガイドライン)

22 試合日程

24 奈良リーグだより

25 藤原一人さんを偲んで

(元協会理事、奈良ラグビーフットボールリーグ会長)

26 総会報告

37 会員名簿

38 編集後記

39 グラウンド案内



吉野発祥みぎさの「柿の葉寿司」は、日本建国の始祖、
神武天皇を祀る橿原神宮献上の品としてお遣いいたしております。

株式会社 **中谷本舗.**

〒631-0011 奈良市押熊町2141-1

お問合せは、下記フリーダイヤルまでお気軽に

 **0120-234-888**

受付時間：午前9時～午後6時

生駒ジュニアラグビークラブ



生駒は近鉄奈良線の主要駅であり、古くから近鉄ラグビー部関係者が多く住まうこともあって、日本ラグビーのレジェンドでもある坂田好弘（現日本ラグビーフットボール協会顧問）が設立を提唱。1975年6月8日、規約もユニフォームもないまま子供たち20人、コーチ8人が生駒東小学校に集まって楕円球を追った。奈良県でも最も古いラグビースクールとして、再来年の2025年には、創立50周年を迎えることになる。

「ラグビーを大好きになってもらいたい。」当クラブが一番大事にしている点です。

ラグビーの楽しさをクラブで知り、クラブを卒業してもラグビーを継続したいと思うラグビー好きの子供になってほしい。それが、クラブの目標であり、願いでもあります。クラブから離れて、仮にラグビーから遠ざかることが有っても、またラグビーをやりたくなったら、いつでもふらりと戻って来て、仲間に戻る、そのようなクラブでありたいと思っています。いつの日に

か、自分の子供を連れて戻ってきたくるようなクラブでありたいと思っています。

この50年の間にクラブを卒業していった子供たちはゆうに1000人を超えます。中には3世代にわたる会員や、子供だけでなく、夫婦でラグビーをプレーして楽しむ姿も見られます。これからもそのような暖かなクラブでありたいと考えています。

「ラグビースクール」ではなく、「ラグビークラブ」の名称にはこだわりがあります「元々、設立時には、ヨーロッパ型のクラブを目指し子供を主役において、このクラブに携わる人全てが楽しめるようにと名付けました」現在では、小学生、幼児、中学生の会員を抱えるほか、保護者とコーチからなるラグビーチームの生駒クラブ、ママタグのチームも子供たちと一緒に活動している。コーチ・保護者を含めてクラブに携わる皆が楽しめるクラブでありたいと考えています。



橿原ラグビースクールオックス

橿原ラグビースクールオックスは、1992年に創設し、今年で31年目を迎えます。多くの卒業生がラグビーというスポーツの魅力に触れ、なかまとともに目標に向かって力いっぱい取り組むことの大切さを感じ、現在も高校、大学、リーグワン等のラグビー界のみならず、様々なところで活躍してくれています。

今後は、より多くの子どもたちにラグビーを通して、ラグビーから



でしか学ぶことができない多くのことを伝え、地域に根ざした活動を続けていきたいと考えています。子どもたちの、楽しい!うまくなりたい!勝ちたい!もっとやりたい!という前向きな気持ちをしっかりと後押しできる、そんなスクールであり続けたいと思っています。

今後ともよろしくお願いいたします。

キッズラグビーとりみ

1998年3月14日「キッズラグビーとりみ」の前身である「鳥見ラグビークラブ」が誕生し、今年、創立25周年となりました。

当初は、鳥見小学校の運動場の片隅で、他の運動クラブの練習の邪魔にならないように練習が始まりました。次に地域スポーツとして認知してもらい、クラブとして活動していける環境を作る必要がありました。どんなクラブにしたいのか発起人の思いをクラブ設立の趣旨に賛同してくれたコピーライターの方にまとめていただき、モットーは「ラグビーであそぼう」に決めました。

また、保護者のみんなからクラブ名を募集し「キッズラグビーとりみ」と命名しました。

さらに規約の制定などクラブの組織化に着手するとともに、ユニフォームの必要性を保護者に説明し、子供たちの意見を取り入れた現在のユニフォームが誕生しました。なお、ホームページもこの年に開設しました。

一年後、学校・地域・他団体に、ようやくクラブとして認知され、現在練習しているスペース（運動場の半面）の確保ができました。また、この年1999年に奈良県協会に加盟し、奈良県ミニラグビーカーニバルに参加いたしました。とりみとして単独で試合に参加できたのは、幼稚園・1年・2年だけで、3年生以上は、生駒少年RCのメンバーとして参加させていただきました。対外試合は初めてで、どうなる事かと心配してましたが、子供たちはそれなりに楽しんでいました。

2000年：1人、2001年：2人、2002年：2人の卒業生を送りました。この子供たちは、とりみの単独チームで出場できなかった子供たちです。その卒業生の一人が後輩に贈った言葉です。「僕たちは人数が少なくて自分たちのチームで試合に出られなかったけど、みんなは「キッズラグビーとりみ」として試合ができるのだから幸せです。」

私達指導者は、子供たちに試合をさせてやりたいとの思いで、他のチームに入れてもらい試合に出場できることで満足していたのですが、子供たちは自分のチームで試合がしたかったのかと子供たちのとりみに対する思いを痛感しました。それが

らは、募集活動を毎年2月に行うようになりました。結果、常時100名を超えるクラブとなっています。

また、発足2年目にしてママさんたちはタグラグビーチームを立ち上げました。当時のママさんの一人は、今でも毎週いい汗を流しています。

このように発足から3年間で、現在のクラブの組織運営の基礎が出来上がりましたが、その間、このクラブに様々な職業の人が集まり、その知識や経験をもとにクラブの運営や子供たちへの指導はもちろんのこと、子供たちのため、クラブのために、規約・ホームページ・部員募集用のポスターの作成、夏合宿・リ克雷ーションの企画などに、たくさんの方々が携わって下さいました。その後も、新しい人が同じ思いでクラブを成長させていてくれています。そして、2017年には、ラグビーマガジンカップ関西大会で関西代表に選出され、12月24日 東京味の素スタジアムに連れて行ってくれました。子供たちから忘れられないクリスマスプレゼントをいただきました。

これからも、「ラグビーであそぼう」をモットーにクラブが発展し、クラブの卒業生が自分の子供を連れて家族で入会することになれば、それが「キッズラグビーとりみ」の新たな一歩となると思います。



女子タグチーム



2017年ラグビーマガジンカップ関西代表（味の素スタジアム）

広陵少年ラグビークラブ

今を遡ること46年前、昭和52年に奈良盆地の中西部、北葛城郡広陵町で広陵少年ラグビークラブは創設されました。当初は10名の選手とコーチ3名の小所帯で、部員集めのピラ配りに奔走しながらの細々とした活動に明け暮れる日々でありましたが、その後部員数も順調に増え、今日では、部員数120名余（パパママラグチームを含めると140名余）、コーチングスタッフも40名を数える、県内でも有数のスポーツクラブになりました。

当クラブから巣立った卒部生も450名に達し、リーグワンに所属の光井勇人選手（レッドハリケーンズ大阪）、竹山晃暉選手（埼玉パナソニックワイルドナイツ）、湯川純平選手（リコーブラックラムズ東京）、和田悠一郎選手（トヨタヴェルブリッツ）をはじめ、各カテゴリーの第一線で活躍する選手を多数輩出しています。

広陵少年ラグビークラブでは、当クラブ規約に定められている5つのスローガン（「挑戦」、「懸命」、「謙虚」、「継続」、「思いやり」）とともに、「ラグビーだけを学ぶ場所じゃない」を合い言葉として、チームプ

レーを通じ、目上の人や友人を大事にする心の醸成、子供らしい明るく澁刺とした精神の育成に向けた選手指導に引き続き注力していきたいと考えています。

現在、幼児から小学6年生までの児童を中心に活動している当クラブですが、周辺地域にはラグビー部が設置されている中学校が存在せず、卒部後もラグビーを続けたいと考える子供達にとって大きな障壁となっています。

今後行政への要望や関係機関への働きかけを通じ、卒部後も心おきなくラグビーボールに触れることができる環境作りに向けて、これからも尽力していく所存です。



asuka ラグビースクール

2020年にスクール開校。

タグラグビー、タッチラグビーを中心にしたラグビースクールを展開。

2023年で3年目になります。卒業生では畝傍高校のラグビーに在

籍しているOBもおります。

現在はタグ、タッチラグビーを中心に行っておりますが、出来るだけラグビーを子供たちに知ってもらう為に、コンタクトプレーや専門的なディフェンスなども練習してラグビー自体を知ってもらえるような練習を目指しています。

私自身が学生時代ラグビー部に在籍していました。

また現在は様々な競技選手のトレーナーとして活動しております。その経験を活かし、ラグビースキルだけでなく、フィジカルの部分や走り方などの今後必要となる身体の使い方などの特化した練習を行っています。

怪我人がなくみんなが試合に出れるような取り組みを行っています。

（野島竜一）



やまのべラグビー教室

1971年、櫛引英吉氏（元天理大学ラグビー部監督）榎本吉雄氏（当時天理大学教授）が中心となって創設。『子供達一人一人の個性を伸ばし、子供達もコーチも共にラグビーを楽しむ』という主旨のもと、これまで練習、試合を行ってまいりました。現在は天理市の親里競技場をホームグラウンドとして毎週土・日の午前中に練習しています。選手は幼児（年中）～6年生、Jrタグ（～6年生女子）、ママタグさん（選手のママさん中心）合わせて約130名、コーチは約40名で活動しております。これまでやまのべラグビー教室を巣立った多くは中学校、高校、大学、社会人、ジャパン選手に至るまで多くのラグビー選手を輩出してきました。最近では前回リーグ1優勝チームキャプテン立川理道選手（クボタ）。現在天理大学ラグビー部コーチハッ橋氏（神戸製鋼）。熊谷正直氏（トヨタ自動車）。井上大介氏（クボタ）。以上がジャパンに選ばれた方です。現在リーグ1で活躍している選手は8名います。

これからも『一人一人の個性を大切にしつつ、互いに助け合いながら子供達もコーチも共にラグビーを楽しむ』精神、方針を継続してい

たいと思います。

2021年やまのべラグビー教室は創立50周年を迎えました。そして2022年6月に『やまのべラグビー教室創立50周年記念式典並びに記念試合』を開催しました。これまでの皆様方の暖かい応援、ご支援に厚く御礼申し上げます。



全国大会で久しぶりのベスト4 (3位) に 天理高校ラグビー部



【写真提供・道友社】

4年ぶり 64回目の全国大会へ

年末年始に行われた第102回全国高等学校ラグビー大会に、天理高校は64回目の出場を果たした。Bシードにより2回戦から花園ラグビー場に登場した。

大会前からマスコミが注目したのが、松隈孝成選手と田仲功栄選手。2人とも祖父から3代続けて、純白のジャージに袖を通した。松隈選手の祖父は監督として全国を制した名将。田仲選手の祖父は42回大会の優勝メンバーであり、関西ラグビー協会理事長として全国大会実行委員長を務めるなど、ラグビー界に多大の貢献をした方でもある。



粘り強い戦いでベスト4 (3位) に

初戦の2回戦は、青森山田に後半に苦戦を強いられたが29-15で勝利。この試合では、先の田仲選手が前半早々に2つのトライを決めた。3回戦の相手は、島根の石見智翠館。前半は5-5で折り返す。後半は1トライ1PGで相手を1PGの押さえてなんとか8強に進んだ。準々決勝は、同じBシードの長崎北陽台戦。序盤に要所でミスが出て苦戦ではあったが、少ないチャンスをトライにつなげロスオアゲームを制し18年ぶりにベスト4に進出した。

準決勝戦の相手は春の選抜大会優勝校の報徳学園（兵庫）。前半は2トライを先行され0-12とリードされる。12点を追う後半、モールを押し込んでトライにつなげたが、相手の連続攻撃に対応出来ず、12-26で決勝進出は果たせなかった。



直近10年でベスト8以上8度・・・ 高レベルの奈良県チーム

この10年（93回大会から102回大会まで）の奈良県チームの全国大会における戦績は、準優勝が2度（御所実業）・ベスト4が2度（御所実業1回、天理1回）・ベスト8が4度（御所実業1回、天理3回）である。トータルすると、直近10度の大会で、奈良県チームがベスト8

以上の戦績を8度にわたり示してことになる。2年前の天理大学の全国制覇と合わせて、奈良県ラグビーが高いレベルにあることを証明している。



特集3

全国大会でベスト4に

天理中学校ラグビー部



太陽生命カップ2023

第14回全国中学生ラグビーフットボール大会



9度目の全国大会出場

9月16日から18日に水戸市立競技場で行われた第14回全国中学生ラグビー大会（太陽生命カップ 2023）に関西代表として出場した天理中学校が、見事ベスト4になった。これまでの戦績は、優勝3回・準優勝1回・3位1回・4位1回・6位2回と全国で高いレベルを保持している。



初戦は32-10で快勝

1回戦の相手は、福岡市立城南中学校。キックオフからウオーターブレイクまでは、自陣での試合が続いたが懸命なディフェンスで守り切った。前半の半ば過ぎに、相手陣10m当たりでのラインアウトからのモールを押し続けてトライにつなげた。低い姿勢で堅い結束のモールであった。左中間からのゴールも決めて7-0。その後は、ラックから左右に展開しトライ。相手に走り勝っていた。



後半早々に左スミにトライを許したが、直ぐに反撃。個々の強い当たりで前進をはかり直ぐにトライを返す17-5。さらに PK からタッチキック後のラインアウトからのモールで前進し左中間にトライ22-5。その後も天理は早い展開から走力と展開力を発揮し2トライを追加した。ノーサイド近くに1トライを許したものの35-10での勝利であった。

準決勝戦は14-24で惜敗

準決勝戦の相手は大阪の東生野中学校。前半開始早々に中央にトライ（ゴール）を許し、その4分後にもトライ（ゴール）され0-14と劣勢に立たされたが、それ以後は互角の試合にあった。後半すぐにオープン攻撃から好キックをトライにつなげ左中間にトライ、ゴールもなって7-14と追いつける。しかし、5分後には PK からトライされて（ゴール）7-21とリードされる。さらに PG を決められたが、15分にラインアウトからのモールで左中間にトライし。ゴールも決め14-24としたがノーサイドとなった。



近畿勢に敗戦・・・3位決定戦

レベルの高い近畿勢・京都の藤森中学校との対戦となった。この試合もなかなか主導権を取れず常にリードを許す。相手チームに負傷者が出て、かなり長い時間の休憩タイムのためアタックのリズムができなかった。後半おそくに17-22の1トライ差まで迫ったが逆転には至らず、ノーサイド間際にトライされ（ゴール）17-29で終わった。今大会はベスト4に止まったが、長年全国で高いレベルを維持していることに敬意を表したい。



立川理道選手(東京ベイ・旧クボタ)がMVP ジャパンラグビー リーグワンで初優勝

ラグビーの日本一を決める「ジャパンラグビーリーグワン」のプレーオフトーナメント決勝戦が5月20日、東京国立競技場で行われた。立川選手(やまのべラグビー教室・天理中学校・天理高校・天理大学出身)が主将をつとめる東京ベイ(旧クボタ)はリーグ1位の埼玉(旧パナソニック)を接戦のうえ破り、初の優勝を果たした。その2日後に表彰式があり、最優秀選手(MVP)に立川選手が選ばれた。

チームの主将として7季目を迎え、トップリーグ時代からチームの悲願であったリーグ制覇に大きく貢献したことが認められた。



©KubotaSpears Photo by K.Fukushima



歓喜にあふれたオレンジ軍団

逆転トライにつながる巧キック…対埼玉戦

緊迫した接戦となった埼玉との試合。前半は9-3とリードしていたが、後半に連続トライを決められ逆転された。3点差を追っていた。後半29分、東京ベイは、敵陣で高く蹴り上げた球をFWマキシが競り合い、こぼれたところをWTB根塚が再確保し左へ展開。相手ゴール前20Mあたりでパスを受けた立川選手は、木田晴斗選手の「ハルさん」という声がけに瞬時に反応し、大外へ絶妙なキックパス。WTBの木田選手がキャッチしてそのままインゴールに飛び込み逆転トライ。これが決勝点となり、初優勝となった。この場面での判断を、「最初はキックする選択肢はなかったが、木田選手の声にとっさに反応した。木田選手のおかげです」とチームメイトを讃えた。ここにも長年チームを支えてきた謙虚さを感じた。

ノーサイド後、オレンジのジャージの集まりは歓喜に包まれ、長年チームを牽引してきた立川選手が3度宙に舞った。

ノーサイド後の姿…

レフリーに謝意を示す

立川選手は、ノーサイドのあとレフリーに近寄り感謝の思いを伝えていた。これは、11年前の大学選手権決勝を終えた後の様子と重なった。常に、対戦相手とレフリーを尊重する振る舞いについて、ご本人は「ずっとラグビーを大事にすることとして当たり前の態度であると思ってきました」とのこと。また、ノーサイドの際には「さまざまな人への感謝の気持ちがわいてきました。所属のクボタは、下部リーグの頃から手厚いサポートをしてくれました。選手もそれに応じて結束して順位を上げてきました。その思いが結実して頂点に立つことが出来、恩返しにつながりました」と述べている。

『ハルのゆく道』を上梓されているラグビージャーナリストの村上晃氏は「彼は素晴らしいリーダーシップを示している。ラグビー憲章の五つの言葉【品位・情熱・結束・規律・尊重】を見事に体現する唯一の選手である」と仰っている。



©KubotaSpears Photo by K.Fukushima

【写真提供・クボタ】

普及育成 (タグラグビー)

高橋 一博

- 奈良県のタグラグビーは、タグラグビー委員会を中心に、定期的な情報交換や、チーム間交流も盛んに行われ、タグラグビーの普及とともにラグビーの普及活動も積極的に行っています。特に、高校や大学ラグビー部との連携も大切にしており、ラグビーとタグラグビーの接点を作ることで、一人でも多くの子どもや大人にラグビーやラグビーボールに触れる機会を作っています。
- 6月には帝塚山大学ラグビー部がタグラグビー交流大会を開催。天然芝に生まれ変わった素晴らしいグラウンドで、子どもも大人もタグを楽しむとともに、ラグビー体験や大学ラグビー部員とのタグラグビー対決などで大いに盛り上がりました。
- 今後の予定においては、奈良教育大学ラグビー部が、小学生を対象にしたラグビー体験会とタグラグビー大会を企画してくれています。将来の指導者となる教育大ラグビー部員、マネージャーの皆さんが、ラグビーへの貢献を考え、ラグビーの普及を進めたいという思いから、自ら行動を起こしてくれている姿に、普及に関わるメンバーは大きな力を頂いています。タグラグビー委員会と

してもしっかりとバックアップし、活動を支援してきたいと考えています。また、奈良商工高校においては、毎年学校を上げて、朱雀カップを開催してくださっています。今年度も10月に開催予定です。

- 多くの小学生や保護者がタグラグビーを通してラグビーと出会い、そして、県内のチームの活動を知るとともに、ラグビーを応援してくれるようになればと思っています。



県内タグラグビーの活動

- 6月17日 帝塚山カップ
- 7月30日 奈良県タグ合同練習会
- 9月10日 奈教フェスタ(奈良教育大学)
- 10月14日 朱雀カップ(奈良朱雀商工高校)
- 12月3日 第20回SMBC全国タグ大会奈良県予選・阪神装路カップ(天理親里)
- 1月21日 SMBC近畿ブロック予選(滋賀県)
- 3月10日 第13回若草杯(天理親里)



U12女子ラグビーについて

- 昨年、親里競技場で行われたU12女子ラグビー交流会に高学年の女子が「まほろばガールズ」として出場いたしました。初めての女子だけの試合では、楽しそうに思い切りのいいプレーをしていました。
- そこで、今年から毎月の合同練習とU12女子交流試合に出場することを目標にして、各スクールに呼びかけ実施する運びとなりました。
責任者については、橿原ラグビースクールの指導者でC級レフリーの資格をお持ちの志岐氏にお願いし練習計画立案及び指導をしていただいております。
- 現在の人数は、6年：6人、5年：4人で活動しています。昨年の卒業生2人は、現在、奈良北ジュニアラグビースクールで汗を流しています。
- 今までは、高学年になると男子と一緒にラグビーをしたくないということで、タグに転向したりやめたりする子供がいました。そこで合同練習では、女子タグチームにも声をかけて興味のある女子の発掘を試みています。このような女子だけの環境を整備することにより、高学年になってもラグビーを続ける子供が増え、中学・高校・大学につながることができればうれしく思います。
- また、「まほろばガールズ」のユニフォームの作成を検討していたところ、保護者の一人から協賛の申し出があり、おそろいのユニフォームを寄付していただきました。まほろばガールズのジャージとして大切に使用いたします。本当にありがとうございました。
- 今後とも女子ラグビーに対し皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

2023 年度 練習・試合予定等

- 練習
毎月1回
- 試合
 - ・ 6月17日（土）関西 U12 女子春季大会 大阪鶴見緑地球技場
京都 0 VS 奈良 65、兵庫 10 VS 奈良 24 ……2 戦 2 勝
 - ・ 11月11日（土）関西 U12 女子秋季大会 大阪鶴見緑地球技場
- クリニック等
 - ・ 追手門学院大学 VENUS ラグビークリニック（9月18日）
 - ・ 国体奈良県女子ラグビー代表の練習会参加（8月11日、12日、20日）



おそろいのラグビージャージで

高校

吉田 真一

- 昨年度の活動を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響はあるもののなんとか公式戦を行うことができました。
- 第102回目となる全国高等学校ラグビーフットボール大会は制限つきで有観客試合で行われましたが無事開催することができました。大会には天理高校が出場しました。Bシードで出場し2回戦は青森山田と対戦し29-15で勝利、3回戦は石見智翠館と対戦して15-8で勝利、準々決勝は長崎北陽台と対戦し8-5で勝利、準決勝は報徳学園と対戦し、12-26で敗退し3位という結果でした。
- 第74回近畿高等学校ラグビーフットボール大会は、和歌山県で開催され、天理高校、御所実業高校、の2校が出場しました。天理高校は1回戦大阪桐蔭（大阪）と対戦し、5-20で敗退しました。御所実業高校は1回戦で熊野高校（和歌山）と対戦し124-7で勝利し、2回戦常翔学園と対戦し、41-31で敗退しましたが、選抜大会の第5代表決定戦で京都成章と対戦し7-17で敗退し選抜出場はかないませんでした。
- 最後になりましたが、平素より各大会、行事等にグラウンド等を提供していただいている各校・各施設関係者、レフリー委員、医務委員の先生方をはじめとする県協会の皆様のご支援、ご協力があり各大会、行事等の運営を円滑におこなうことができました。今後ともご指導、ご協力よろしくお願いします。

高専

森 弘暢

- 日頃よりご支援をいただき、誠にありがとうございます。2022年度高専委員会の報告をさせていただきます。
- 近畿高専ラグビー大会は、11月12日に鶴見緑地競技場にて行われました。神戸市立高専との決勝では、試合の序盤からお互いにスコアを重ね、前半を14対10で折り返しました。
- 後半に入り膠着状態が続きましたが、中盤での攻撃からディフェンスラインを突破し、トライを奪うことができました。その後トライを取っては取られる展開となりましたが、28対22のスコアでノーサイドを迎え、4年連続9回目の優勝となりました。常にリードをし、主導権を握ったまま試合を進めることができましたが、全国大会に向けてディフェンスに対する課題が残りました。
- 第53回全国高専ラグビー大会は、1月4日から神戸総合運動公園にて行われました。奈良高専の初戦は長く凌ぎを削り合ってきた仙台高専（名取）との対戦となりました。試合の序盤、お互いキックからチャンスの糸口を掴もうとする展開でしたが、ゴール前に攻め込まれたところ、ディフェンスの綻びを突かれ先制のトライを失いました。その後精神的な焦りからペナルティを重ね、もどかしい時間帯が続きました。そして迎えた30分過ぎ、相手ゴール前ラインアウトからモールによりトライを奪い7対5とリードしてハーフタイムとなりました。後半に入り、お互いに1トライずつを重ね14対10となりました。後半からは、仙台的攻撃をディフェンスでペナルティを獲得し、優位な流れを作ることができていました。ノーサイドまで残り5分、安定したディフェンスにより攻め手を失った仙台がボールを前方へ蹴り出しました転がったボールは予期せぬバウンドを見せ後逸したところを首尾よく相手選手の懷に収まりインゴールへと走られました。14対15となり、残り数分、仙台的攻撃を決死のディフェンスによりペナルティを獲得しました。そこから最後の攻撃を仕掛けましたが、健闘むなしくノーサイドの笛の音を聞くことになりました。
- 5連覇を目指す選手たちにとって、あまりに早い終焉となりましたが、その道程には確かなものがあり、多くの方々からの支えがありました。これから再びゼロからのスタートとなりますが、日々の感謝を忘れず、確かな歩を踏みしめながら前へと進んでいきたいと思います。これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。

- 日頃は奈良県大学ラグビー発展の上にご尽力いただき誠にありがとうございます。
- 昨年度の県内各大学チームの成績ですが、関西大学Aリーグの天理大学は優勝を逃し2位。その後に行われた全国大学ラグビー選手権でも2年連続のベスト16にとどまりました。Aリーグ2連覇の京都産業大学は、初の全国大会決勝進出を僅か1点差で阻まれましたが、全国で通用する力があることを示してくれました。今年のAリーグも京都産業大学が中心になるといわれていますが、天理大学としてはなんとかそれを乗り越えたいと思います。
- Cリーグの帝塚山大学は、グループリーク3位でトップ4の上位トーナメントに進めず、中位トーナメントで5位を確保。残念ながら入替え戦に出場することはできませんでした。今シーズンの奮起を期待しております。

- 奈良教育大学が所属するDリーグは、昨シーズンから合同チームを2チーム認めました（オープン参加のため順位はつかず）。これにより6チームでリーグ戦を戦いましたが、5試合が棄権試合となるなど部員不足の影響は簡単には解消できないようです。奈良教育大学の成績は棄権試合2試合を含み3位でした。また、関西大学リーグを休会中の奈良県立医科大学ですが、今年は4年ぶりに開催される第75回西日本医科学生総合体育大会に、大阪大学、滋賀医科大学と合同チームを作り参戦します。是非とも頑張っていただきたいと思います。
- 今年はワールドカップイヤーということで、ジャパンチームの活躍によりまた再びラグビー熱が盛り上がる事を期待しつつ、奈良県各チームのご活躍をお祈りいたします。

- 本年も理事並びに会員の皆様のご協力を賜り、「奈良 Rugby 第38号」を発行することができました。これは奈良県ラグビーフットボール協会が、県内のラグビーファンに留まらず、一人でも多くの方に、奈良のラグビー情報とその魅力を伝えたいとの思いから年1回発行している機関誌です。
- 本年度より田中が広報担当となりました。これからも奈良ラグビーの魅力を県内外に発信できるよう、皆様

方のご意見を聞きながら、また、様々な情報発信ツールの活用も視野にいて、編集委員の方々と共に活動していきたいと思います。今後ともご支援、ご協力のほどを宜しくお願いいたします。

- 最後に、機関誌発行にあたり、ご多忙の中、快く原稿依頼を承諾してくださった執筆者の方々、広告掲載にご協力くださった皆様方に紙面を借りまして、御礼申しあげます。

総合建設業 株式会社 塚本商事

代表取締役 塚本 佳成

〒634-0835 奈良県橿原市東坊城町123-14

TEL (0744) 27-2567

FAX (0744) 27-6328

中学

松塚 佳也

- 日頃より県下中学校ラグビー部の諸活動にご協力いただき、感謝申し上げます。2022年8月以降の活動について報告します。
- 2022（令和4）年8月22日、29日に行った第72回中学校総合体育大会では、河合二、郡山、天理、天理西の4校が参加、準決勝で1戦目は河合二が天理西を90-0で破り決勝へ、一方の郡山-天理は0-69で天理が決勝へ駒を進めました。決勝戦では28-5と終始安定した力を発揮した天理が河合二を退け優勝しました。この結果により天理は奈良県開催の第71回近畿中学校総合大会に出場しました。
- 近畿大会で天理は1回戦で東海大学付属大阪仰星高等学校中学部（大阪府）に善戦するも34-10で敗れました。なお、この大会は天理を退けた東海大学付属大阪仰星高等学校中学部が決勝戦で、京都府代表の京都市立洛南中学校と一進一退の接戦となり、結果19-19の両校優勝という結果でした。
- 2023年（令和5年）になり、奈良県中学校新人大会は7人制で、河合二、郡山、天理、天理西の4校によるトーナメントで開催しました。結果は天理が河合二を64-0で破り優勝、2位河合、3位が郡山という結果でした。
- 年度が変わり、2023年（令和5年）4月30日、5月5日に開催した奈良県中学生選手権大会はvスクールから奈良ジュニアラグビースクール（以降、奈良Jr）、奈良北ジュニアラグビースクール（以降、奈良北Jr）の2チームの参加があり、河合二、郡山、天理西の公立3校の合同チームと天理による4チームによるトーナメント戦で行いました。

- 1回戦は、天理が奈良北Jrを48-0で、奈良Jrが公立合同を20-7で下しました。2日目は天理が奈良Jrを41-5で下し優勝しました。
- 奈良県中学校選抜チームの活動については、2023年（令和5年）7月に岐阜県数河高原で開催された第44回関西中学生大会に奈良県中学校選抜Aチームが、同じく第25回関西中学生ラグビーフットボールジャンボリーに奈良県中学校選抜Bチームが出場しました。選抜Aチームは大阪府スクール選抜、愛知県中学選抜、京都府スクール選抜と対戦、選抜Bチームは、京都府スクール選抜、京都府中学校選抜B、愛知中学校選抜Bと対戦し、結果こそ顕著なものではありませんでしたが、合同チームで練習し、戦ったこの経験は今後のプレーヤーとして、また学校生活の中で必ず役に立ててくれることと思います。
- 奈良県中学校では部活動の地域移行の流れの中で各チームの人数もますます減少傾向にあります。一方、協会主催の試合のみならず、中体連主催の試合においても地域のクラブ（スクール）チームが参加できるようになってきました。U-15カテゴリーの選手にとって試合や合同練習の機会が多くなったことは事実ですが、学校の部活動の受け皿となってチームで練習できる環境はまだ十分とは言えません。今後学校と地域が一体となって子どもたちが身近に練習でき、ラグビーを通してチームでプレーすることのすばらしさや楽しさを感じられる環境が確保し続けられることを希望します。今後ともチームを超えて奈良の中学ラグーマンを応援していただき、中学時代はもとより、中学卒業後の活躍にも注目していただき、ご協力いただければと思います。



ジュニアの報告

- 第44回関西中学生大会Bトーナメントで奈良県スクール選抜が22年ぶりに優勝しました。
- 初戦の徳島県選抜戦は前半に2本先取される展開でしたが、前半に同点に追いつき、後半はリザーブ選手全員が出場し、38-24（12-12）で勝利しました。
- 準決勝の愛媛県選抜とは前半5-3と両チームDFがしっかりとしロースコアの展開でした。後半開始早々愛媛県選抜が40mのペナルティーゴールを決め5-6と会場が盛り上がり奈良県にとっては嫌な雰囲気になりましたが、結果ノートライに抑えて26-6（5-3）で勝利でき、2年連続で決勝戦へ進みました。
- 決勝の相手は優勝候補筆頭の広島県選抜に準決勝で勝利した岡山県スクール選抜でしたが、前半から奈良県の選

手の意気込み、勝ちたい思いが勝り35-14（14-0）とリザーブ選手全員が出場しての勝利となりました。今大会から試験的導入のハイタックルが厳しく取られましたが助けられたシーンもありました。次は11月の全国大会予選に向けて10月より選抜活動を再開します。

女子の報告

- 鹿児島で開催される特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）の近畿ブロック大会が8月31日に兵庫県三木市のみきぼうパークひょうご第1球技場で開催され、奈良県女子としては数大会ぶりの参加となります。女子の強化が思うように進まない中、8名の女子選手がエントリーしてくれました。今年の本選出場は厳しいかもしれませんが、2031年の地元開催に向けて、奈良県女子ラグビーが再始動します。応援よろしくお願いたします。



奈良県スクール選抜集合写真

日本の原風景の中で ゆったりと流れる時間と洋食をお楽しみください。

洋食 Katsui
山の辺の道

〒632-0052 天理市柳本町 577-1

天理市トレイルセンター 内

<http://katsui1999.com> TEL 0743-67-3838

クラブ

山本 雅史

- 本年度からクラブ理事を務めさせていただきます山本と申します。若輩者ではございますが宜しくお願い致します。
- 2022年度もコロナ禍の中、奈良リーグ、近畿リーグが行われました。
- 奈良リーグは各チームの都合上、教校上総グラウンドが使用できなくなったなどの理由から、交流戦という形で開催しました。
- 奈良リーグの戦績から平城クラブ（前ノックンクラブ）が来る9月9日、10日の岡山県美作で開催される関西クラブ大会に出場します。
- 近畿リーグではNMCがカテゴリーCに参戦し、6チーム中4位の成績でした。
- シニアラグビーに関しても積極的に試合をしており、各クラブチームの40代以上が集まり、「奈良シニア」として活動しています。毎年、7月初旬に菅平で行われている感大会にも、関西からの常連チームとして「鹿惑」のニックネームのもと、初心者も含めラグビーを楽しんでいます。
- 若手選手、シニア選手とも横の繋がりが濃い奈良クラブラグビーの中で、親世代が「ラグビー」という競技を嗜み、「品位・情熱・結束・規律・尊重」を子供に伝えていく、そんな環境ができればと思っています。
- 長きにわたり、奈良クラブラグビーを牽引してこられました、奈良リーグ会長の藤原一人様がお亡くなりになりました。ここに生前のご活躍を称え藤原会長の紹介をさせて

頂きます。

- 昭和55年 奈良教育大のOBチームとして天平クラブを結成、以後、プレーヤー、監督、部長、代表を務められる。

昭和63年 奈良教育大ラグビー部監督に就任、晩年は総監督、代表として務められる。

平成2年 天平クラブのニュージーランド遠征をプロデュース

平成3年 奈良ラグビーリーグ会計監査に就任、以後競技委員を務められる。

平成12年 奈良県協会クラブ理事に就任

平成14年 奈良県協会レフリー委員会副委員長に就任
※レフリー委員として、昭和59年開催の「わかかさ国体」前から活動

平成16年 関西・一宮テニス大会の奈良選抜監督を平成20年まで務められる。

※関西・一宮テニスでは、第3回から最終第13回までお世話頂く。

平成30年 奈良ラグビーリーグ会長に就任

- 常々、「レフリーおらなラグビーできん」と、各チームのレフリー育成に積極的にお声がけしておられ、グラウンドでは各チームの品位、規律について戸惑うことなく指導され若い選手にも積極的にお声がけされました。「わしら年寄りはおもうゴルフだけやから若いの頑張る」とおっしゃっておられた事を思い出します。藤原会長の意思を受け継いでいきたいと思ひます。

ご冥福をお祈り致します。

Liquors
& Gifts

NORORI

天理市田井庄町555 TEL (0743) 62-0218

JRFU 2023 年度 レフリング ガイドライン

原則

このガイドラインは日本ラグビーにおけるレフリングのスタンダードを示すものである。

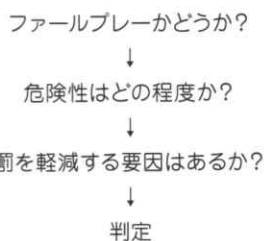
カテゴリーやレベルに応じて弾力的な運用は当然あるものの、基本的にはミニ、ジュニア、U19、大学、クラブ、社会人等の全てのカテゴリーにおいて同様の考え方でレフリングがなされるものである。

◎Safety

目的

プレーヤーの安全を一貫して守る

判定プロセス



ファールプレーかどうか?
故意である 無謀である 避けられる

1つでも当てはまれば、「ファールプレー」
当てはまらないのであれば、「プレーオン」
※「プレーオン」の具体的には

- ・ボールキャリアの急または大幅な高さの変化
- ・適応する時間が全く無い
- ・受け身な動き
- ・自発的でない衝突
- ・衝突時に腕をリードしていない
- ・ボールをキャッチしようとする行為がある

危険性はどの程度か?

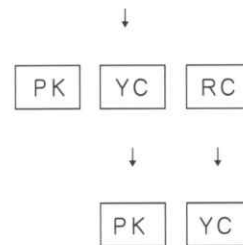
- ・コンタクトが 直接的 間接的
- ・力の加わりが 強い 弱い
- ・スピードが ある ない



3つの要素を総合的に
考慮し、判定を導く

罰を軽減する要因はあるか?

- ・視野(を遮るものがあつた)
- ・(ボールキャリアが)急激で大きな動きで落ちる、もしくは動く
- ・(タックラーが)明らかに高さを変えようとしている
- ・コントロールをしようとしている
- ・直立している-受動的(受身) 能動的(意思がある)



※明らかに軽減要因があれば
「危険度」から1つ下げる

故意または非常に無謀なプレーには軽減要因は適用されない

U19

プレーヤーの人数

高校大会の戦術的入替は、フロントロー3名、その他のプレーヤーは5名までという人数制限を継続して実施する。

25名登録であっても出場できるのは23名までである。2名はいかなる場合もプレーできない。

スクラムの人数

負傷治療、一時的退出(シンビン)等で、15人のプレーヤーを揃えることができない状況になった場合 →
いなくなったプレーヤーが

【FWプレーヤー】

レフリーは次のスクラム時に、8人で組むか7人で組むかを人数が減少するチームに確認する。相手はその数に合わせる。

【BKプレーヤー】

スクラムは8人で組まなければならない。

一度8人か7人かの人数を決定したら、15人に戻るまではその人数でスクラムを組む。

ラインアウトからのモール形成

とりわけU19のゲームにおいて、ラインアウトからのモール形成時のイリーガルなプレーが散見される。

レフリーは、イリーガルな形でコンテストを放棄する、またはモールを崩す行為をするチームが有利な状況にならないように判定する。

例)「ラインアウトからの離脱」「リフターへのサック」「モールに入っていないプレーヤーがモール参加プレーヤーをはがす」「モールの外側から回り込みボールに絡む」「足を持つなどしてモールを故意に崩す」など

反対に、ボールキャリア側がモールを正しくフォームしていないことにも留意が必要である。

例)「ボールキャリアとリッパが密着しない」など

※詳細は、後日発行のU19ガイドライン【補足版】を参照のこと。

ボールキャリアが頭を下げて突進する行為(ローヘッド)

→→ ※ミニ・ジュニアも含む

ゴールライン近辺でグラウンディングしようとする場合を除き、ボールキャリアはタックラーがタックルできない位置に頭を下げて突進してはならない。危険なプレーで反則である。

レフリー

スクイズボール →→ ※ミニ・ジュニアも含む

スクイズボールの姿勢は頸髄損傷のリスクがあることから禁止である。

対応の遅れは、大きな事故につながる。

スクイズボールの姿勢になったら、即座にペナルティ

※けがにつながりかねない行為には毅然とした対応

脳震盪の疑い →→ ※ミニ・ジュニアも含む

脳震盪、脳震盪の疑いがあるプレーヤーが出たら、そのプレーヤーはただちに競技区域から離れ、戻ってはならない。

脳振盪の疑いを疑うときには、その症状や所見があるかないかを確認するために競技区域を離れるが、出血の場合とは異なり一時的交替プレーヤーは入れることはできない。

ヘッドキャップ →→ ※ミニ・ジュニアも含む

プレーヤーはヘッドキャップが外れないように正しく着用しなければならない。

あごのベルトをきちんと留めないことは、正しく着用していないということである。

プレー中にヘッドキャップが外れたプレーヤーは、再度着用してからプレーに参加しなければならない。

ヘッドキャップを着用せずにプレーした場合はレフリーは笛を吹いて競技を停止する場合がある。

レフリーからの指摘がある中で外れたままプレーするなどがあった場合は、ペナルティを科すことがある。

故意に相手のヘッドキャップを外す行為は不行跡としてPKとなる場合がある。

※指導者はプレーヤーに対してヘッドキャップを正しく着用するよう、指導を徹底する。

ジュニア

逆ヘッドとなるタックル →→ ※ミニも含む

逆ヘッドとなるタックルは反則である。

タックラー、ボールキャリア双方に声をかけて、未然防止につとめましょう。

逆ヘッドとなるタックルはいかなる状況でも反則

ハンドオフ →→ ※ミニも含む

頸部、顔面、頭部へのハンドオフは禁止である。

頸部、顔面、頭部へのハンドオフは反則

げんこつはもちろん、手を開いていても、相手がけがをしそうなほど強く突いたり、受け身がとれないほど強く突く飛ばしたりするのは反則。

ジャッカル →→ ※ミニも含む

競技規則9条の不正なプレー(危険なプレー・不行跡)の記載方法変更

↓

地面に横たわったプレーヤーをまたいでボールを拾うのはO.K.

ただし、ボールが拾えないのに、あるいは拾おうとしないで頭を下げ続けているのは危険な行為としてPK

ボールを拾おうとするプレーヤーはしっかりとボールをつかむ、かつ、ボールを持ち上げる動作を行う。

プレーヤーを跳ね飛ばす、あるいは突き倒すような行為が見られるが、それらは危険な行為である。

足を揃えた「ジャッカル」の姿勢は問題ないが、頭を下げ続けることは禁止である。

対応の遅れは、大きな事故につながる。

足を揃えたジャッカルは、相手や後方の味方から首にコンタクトを受ける危険性、頭頂部から地面に落下するケースなどのリスクがある為に、この姿勢を取り続けることが禁止となっている。

ミニ

タックルの高さに関する試験的実施ルール

タックルの高さに関する試験的ガイドラインを導入(9/1より)

※U10において例外的措置があります。

ジャッカル

足をそろえて頭を下げた「ジャッカル」は禁止である。

(下図の姿勢になったらPK)

対応の遅れは、大きな事故につながる。

※けがにつながりかねない行為には然として対応

タックルの高さに関する試験的ガイドラインの導入について

ターゲット

プレーヤーの安全を守り、「誰でも、いつでも、どこでも楽しめるラグビー社会の実現」を目的とする。

経過とエビデンス

2023年3月、ワールドラグビーより、プレーヤーウェルフェア向上の取り組みの一環として、タックルの高さに関する試験的取り組みへの参加を推奨する発表がありました。また、5月の理事会において、コミュニティーレベルでの試験的適用についての推奨が承認されました。

これを受けて、JRFUでも各カテゴリーにおけるステークホルダーの方々と議論を進めて参りました。そして、2023年9月1日よりリーグワンを除く全てのカテゴリーにおいて、「タックルの高さに関する試験的ガイドライン」を導入する事となりました。

74%

タックルエリアに起因する
脳震盪の割合
タックルの高さを低くすることで、
両方のプレーヤーを保護する

約70%

タックルエリアでの脳震盪の内、
タックラーに関係する割合

4.2倍

タックラーの頭が胸骨より上に
ある場合、脳震盪のリスクは高まる

研究によると、タックルの高さを
低くすることで、脳震盪が大幅に
軽減されることがわかっている

フランスでの試験的实施の結果、
頭と頭が衝突するケースが64%
減少し、23%脳震盪が減少した

*World Rugby、フランス、スコットランド協会データ

予想される効果と影響

- ・頭と頭が衝突するケースの減少
- ・脳震盪の減少

対象となるカテゴリー

- ・リーグワンを除く、全てのカテゴリーへの適用
(ミニ、ジュニア、高校、大学、社会人、クラブ)

ガイドライン

- ・胸骨の位置へのタックルはハイタックルでPKとする。
- ・最初のコンタクトの位置は胸骨より下であったが、ずり上がって最終的にコンタクトの位置が胸骨になった場合、PKとなる可能性がある。
- ・複数でタックルする際は、1stタックラー同様に胸骨より下へタックルしなければならない。
- ・ボールキャリアーが胸骨付近で保持しているボールに対してコンテスト出来るが、タックルすることは出来ない。
- ・ボールキャリアーは自他に危険が及ばないよう、正しく安全なスキルが求められる。タックラーがタックル出来ない位置に頭を下げるようなボールキャリアーの行為によって胸骨へタックルが起きた場合はプレーオンとなる可能性がある。

(高校生の場合は、レフリングガイドラインに則り、このボールキャリアーの行為にはローヘッドとしてPKを課す)

お願い

今回の試験的ガイドラインの実施はプレーヤーの安全性確保が大前提です。

プレーヤー、コーチ、レフリーが一体となって取り組んでいきましょう。

JRFUでは定期的にレビューしながら、より良いゲームを共に創って参りたいと思います。

本件に関するご質問はこちらまで、よろしくお願いします。

<https://forms.gle/9WG2wzw8oheSfYr1A>



レフリー活動報告

◎B級レフリー認定合格者

昨年、松本和也さん、安澤俊紀さんの2名がB級レフリー認定講習会を受講され、見事合格されました。

松本さん、安澤さんは、日頃から熱心にレフリー研修会に参加され、トレーニングも積極的に取り組まれ、合格となりました。

更なるレフリー活動に邁進してもらうことを期待しています。

◎C級レフリー認定講習会実施

本年度は、6月11日に実施しました。

受講者は、下記の8名でした。

濱野 拓真(平城クラブ)	飯尾 賢吾(生駒少年ラグビー)
王子 拓也(天理高校)	能城 裕生(帝塚山大学)
竹内 拓馬(天理大学)	佐々木路加(天理大学)
植野 相太(天理大学)	橋本 佳汰(御所実業)

◎ミニラグビーレフリー(MRR)認定講習会

ミニラグビーレフリー認定講習会を3回実施

令和4年 11月27日 19名受講

令和5年 3月 5日 9名受講

〃 5月28日 8名受講

◎レフリー活動

奈良県レフリー委員会として、レフリーの内容充実、技術向上、育成、発掘を目的に活動を進めています。

一人でも多くのレフリー誕生が出来る場を設けたいと思いますので各チームの代表者の皆さん、どうかご協力をお願い致します。

レフリーに関する質問等は、下記の松岡までご連絡下さい。

尚、チームでのルール講習会希望、グラウンドでの実技説明、室内でのルール勉強会に対応しますので、お気軽に連絡下さい。

問い合わせは下記のメールアドレス松岡委員長まで、ご連絡下さい。
m25h22m28h26@kcn.jp (携帯090-1952-7459)

奈良県ラグビーフットボール協会
レフリー委員会

2023 関西大学Aリーグ

1節	9月17日 (日)	12:00	摂南大学	vs	天理大学	花園 I
2節	9月24日 (日)	14:00	天理大学	vs	関西大学	皇子山
3節	10月 1日 (日)	14:00	近畿大学	vs	天理大学	鶴見緑地
4節	10月15日 (日)	11:45	関西大学	vs	関西学院大学	天理親里
		14:00	天理大学	vs	立命館大学	
5節	11月 5日 (日)	14:00	同志社大学	vs	天理大学	鶴見緑地
6節	11月18日 (土)	11:45	摂南大学	vs	近畿大学	天理親里
		14:00	天理大学	vs	関西学院大学	
7節	12月 2日 (土)	14:00	天理大学	vs	京都産業大学	花園 I

2023 関西大学Cリーグ

1節	9月24日 (日)	未定	帝塚山大学	vs	和歌山大学	和歌山大学
2節	10月 8日 (日)	未定	帝塚山大学	vs	関西外国語大学	関西外国語大学
3節	10月15日 (日)	未定	帝塚山大学	vs	大阪大学	和歌山大学
4節	10月29日 (日)	未定	帝塚山大学	vs	仏教大学	関西外国語大学
5節	11月12日 (日)	未定	上位トーナメント	順位決定戦	未定	
6節	11月26日 (日)	未定	上位トーナメント	順位決定戦	未定	

2023 関西大学Dリーグ

1節	10月 8日 (日)	11:00	奈良教育大学	vs	合同B	鶴見緑地
2節	10月22日 (日)	11:00	奈良教育大学	vs	合同A	J G堺
3節	10月29日 (日)	13:00	奈良教育大学	vs	神戸市外国語大学	大阪経済法科大学
4節	11月12日 (日)	11:00	奈良教育大学	vs	京都薬科大学	大阪経済法科大学

合同A 桃山学院大学、京都工芸繊維大学

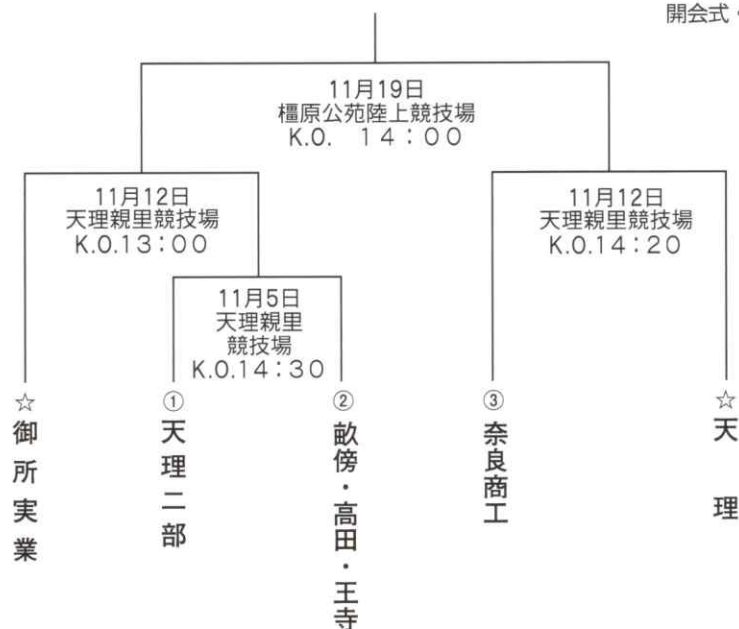
合同B 大阪商業大学、流通科学大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪経済法科大学

高等学校

第76回奈良県高等学校総合体育大会兼 令和5年度 全国高等学校総合体育大会 第103回 全国高等学校ラグビーフットボール大会奈良県大会日程

《本大会トーナメント》

☆はシード校
開会式・・・なし



奈良ラグビーフットボールリーグ スケジュール表

開催日	担当チーム	相手チーム	開始時間	会場
10月29日	リーグ交流戦		13:30 ----- 15:00	親里
12月17日	平城クラブ	WEST	13:30	親里
12月24日	平城クラブ	天理教校	13:30	親里
1月21日	天理教校	HSグランパス	13:30	親里
1月28日	NMC	平城クラブ	13:30	親里
2月4日	WEST	NMC	13:30 ----- 15:00	親里
2月18日	HSグランパス	WEST	13:30 ----- 15:00	親里
	NMC	平城クラブ		
2月25日	HSグランパス	平城クラブ	13:30	親里

1. 2022年度リーグの試合結果

※2022年度は全試合交流戦の為、順位無し

天理教校	24 VS 10	WEST	天大白川G
WEST	コロナの為中止	HS グランパス	親里G
HS グランパス	7 VS 45	天理教校	親里G
WEST	7 VS 68	ノックオンクラブ	親里G
天平・NMC・桜井・他	— VS —	ノックオンクラブ・他	親里G
ノックオンクラブ	52 VS 0	天理教校	親里G
NMC	36 VS 0	ノックオン・天平・WEST・桜井	親里G
WEST	27 VS 33	天理教校	親里G
NMC	20 VS 21	ノックオンクラブ	親里G

2. 2023年度 奈良リーグ役員

会 長	藤原 一人
事務局長	西口 仁志(奈良県協会理事)
競技委員長	立道 尚久
庶 務(兼競技委員)	松岡 実(奈良県協会理事)
庶 務(兼競技委員)	安藤 十悦
会 計(兼競技委員)	天羽 吾路
書 記(兼競技委員)	吉松 浩
競技副委員長	木村 隆太郎
競技副委員長	四ツ井 田心雄
競技副委員長	山本 雅史
競技委員	各チーム代表
会計監査	安藤 十悦、松永 洋司(新任)



藤原一人さんを偲んで

(元協会理事、奈良ラグビーフットボールリーグ会長)

奈良教育大学のラグビー（天平クラブ含む）を大きく発展させ、奈良ラグビークラブチームを牽引し続けてこられた藤原一人さんのご逝去を悼み、心よりご冥福を申し上げます。

藤原さんが奈良教育大学ラグビー部の監督に就任いただいたのは、おそらく私が大学に入学した1980年頃であったと記憶しています。その頃、奈良教育大学ラグビー部はいわゆる低迷期で、1980・81年度の2年間にわたり公式リーグ戦ではたったの1勝すらあげることができませんでした。そんなできの悪い私たちに対しても藤原さんは、決して結果だけを責めるようなことはされませんでした。それどころか「楯円球はどっちに転がるかわからんからおもしろねん。だからこの一瞬を精一杯やるんや。誰のせいにもしたらあかん。結果は結果、精一杯やってあかんかったら明日またやったらえねん。」と常にラグビーに対する向き合い方を語って下さっていました。

その後私たちが、自ら考え、自ら課題を整理し、自らの練習、自らのプレーに自信が持てるチームへと変容していくことができたのも藤原さんのおかげです。その後1982年度の秋のリーグ戦は4勝4敗、1983年度は7勝2敗へと大きく躍進することができました。「かまへん、かまへん。大丈夫や。」「完璧やなあ。おまえらすごいぞ。」「おまえが行くんや。おまえが行ったら誰にもとめられへん。」「そうや、そこへ蹴ったらえねん。ほらみてみ、俺の言ったとおりや。やるなあ。」試合中グラウンドに藤原さんの甲高い声が響き渡ります。「実力が四分六なら気合いで勝てる」そんなスーパーポジティブな言葉に乗せられ、弱小の私たちが『あれよあれよ』と勝ち進む様を当時私たちは藤原マジックと呼んでいました。1984年度、第22回近畿地区国立大学大会（通称近国）では神戸商船大・滋賀大・大阪教育大を破り、優勝。1985年1月には第20回全国教育系大学大会においては、優勝候補とされていた東京学芸大に勝利したものの、決勝で惜しくも文教大に敗れ準優勝。

また、1980年に奈良教育大学OBが主体で結成し奈良リーグに加盟した天平クラブも数年後にはBリーグからAリー

グへ昇格。1993年岡山県美作で行われた第4回関西協会クラブチームラグビーフットボール大会に奈良県代表として初出場し、プレートトーナメントAブロックで準優勝。その後関西協会クラブチーム大会には常連チームとなりました。

1990年には、藤原監督がさまざまな難しい調整を図って下さり、天平クラブとしてニュージーランド遠征を行いオークランドのMassey Rugby Club と親善交流試合を実現することができました。当時としては一クラブチームの海外遠征は画期的なことでした。試合には敗れはしたもののこのような貴重な経験が実現できたのも藤原監督の「おもしろいことこそ真面目に必死になってやるんや。」というある意味型破りな発想と常に前向きにチャレンジするという考えの結晶であったと思います。

もう一つ私たちにとって忘れることのできない出来事があります。1983年9月、奈良教育大学グラウンドでの練習中、突然の落雷により3年生植村雅一君がこの世を去りました。あれから40年近く毎年命日には欠かさず当時のメンバーが彼の墓前で手を合わせています。もちろんその中には藤原さんの姿もありました。昨年9月、ステージ4の胸腺癌の宣告を受け抗がん剤治療行っている身でありながら、医者に許可をもらい、元気にその姿を見せてくれました。その時も「最期まで前向きに生きること、人生おもしろく生きること、『遊戯三昧 遊戯自在』を貫くこと」を語り尽くしてくれました。

藤原さんのご葬儀は故人の意向により家族葬であったため、参列はできませんでしたが、棺の中の白装束（旅立ちの衣装）は奈良教育大学ラグビー部のエンブレムの入った紺のブレザーとネクタイ姿であったと伺っています。藤原さんのラグビーへの愛情・情熱を私たちはそれぞれに指導者としてまた自身の生き方として胸に刻みながら今後の人生を前向きに歩んでいくことをお約束いたします。藤原さん、今までありがとうございました。

『遊戯三昧 遊技自在』 合掌

奈良教育大学1983年度卒業 岡田寛人

令和4年度事業報告

1. 会員数(40) 個人登録(1,934名)

〔内訳〕		
カテゴリー	会 員 名	会 員 名
大 学 4 登録数 220人	天 理 大 学 奈 良 医 科 大 学	奈良教育大学 帝 塚 山 大 学
高 専 1 登録数 24人	奈 良 工 業 高 専	
高 校 8 登録数 330人	畝 傍 高 校 御 所 実 業 高 校 奈 良 朱 雀 高 校 天 理 高 校 二 部	王 寺 工 業 高 校 高 田 高 校 天 理 高 校 天 理 教 校 学 園
中 学 5 登録数 106人 (指導者含む)	天 理 中 学 校 郡 山 中 学 校 御 所 中 学 校	天 理 西 中 学 校 河 合 第 二 中 学
ス クー ル 12 登録数 1,016人 (指導者含む)	やまのべラグビー教室 前裁少年ラグビースクール 広陵少年ラグビークラブ 橿原ラグビースクール 奈良スクールジュニア asukaラグビースクール	生駒少年ラグビークラブ 桜井少年ラグビースクール 大和郡山少年少女ラグビー・スクール キッズラグビーとりみ TRCジュニアスクール 奈良北ジュニアラグビークラブ
ク ラ ブ 10 登録数 238人	天 理 教 校 W E S T 奈 良 ム ー ス ク ラ ブ H・S グランパス 天 理 オールドベア	セ ン ト ボ ー イ ズ ノ ッ コ ン ク ラ ブ 生 駒 ク ラ ブ 桜 井 ク ラ ブ 天 平 ク ラ ブ
合 計 1,934人		

2. 会議、委員会開催状況

令和4年4月9日	理事会	
5月14日	理事会	
5月15日	会員総会	
5月11日	令和4年度競技団体ヒアリング	橿原公園会議室
6月11日	理事会	
7月9日	理事会	
9月10日	理事会	
10月8日	理事会	
10月22日	「第85回国民スポーツ大会・第39回全国障がい者スポーツ大会奈良県準備委員会」 打ち合わせ	亀の湯ホテル
12月10日	理事会	
12月20日	令和4年度競技団体ヒアリング	橿原公園会議室
令和5年1月14日	理事会	
2月11日	理事会	
3月9日	奈良県スポーツ安全保険説明会 令和5年度奈良県スポーツフェスティバル説明会	ホテルリガール春日野
3月11日	理事会	
3月13日	奈良県ガバナンス説明会	ホテルリガール春日野
3月16日	日本協会ガバナンス説明会	オンライン
4月20日	令和4年度会計監査	天理教宇佐詰所

3. 出張、派遣等

令和4年5月9-10日	関西一宮セブンス	愛知一宮
5月24日	関西協会理事会	(大阪)
6月4日	関西協会会長・理事長会議	
	国体近畿ブロック大会抽選会	(大阪)
6月25-26日	関西ミニラグビージャンボリー大会	(淡路佐野運動公園)
7月3日	都道府県理事長ミーティング	(東京)
7月29-31日	関西中学生大会・記録収集	
	関西スクールジャンボリー大会	岐阜県数河高原
8月19日	関西協会理事会	(大阪)
8月27日	近畿2府4県会長会議	(京都)
12月12日	都道府県理事長会議	オンライン
令和5年2月25-26日	全国タグラグビー選手権大会	埼玉県熊谷ラグビー場

4. 講習会、研修会開催状況

(A) 安全・インテグリティ講習会	オンライン講座・アンケート提出
(B) レフリー春季研修会	中止
(C) C級レフリー認定講習会	令和4年6月19日 開催 5名参加
(D) MRR認定講習会	令和4年11月27日、令和5年3月5日開催 19名参加
(E) セーフティアシスタント認定講習会	オンライン講座
(F) スタートコーチ講習会	オンライン講座
(G) 関西協会ラグビー・スクール指導者講習会	中止
(H) スタートコーチラッシュアップ講習会	オンライン講座

5. 2022 - 23シーズン 医務委員会活動報告(ドクター担当)

令和4年度奈良県協会 医務委員メンバー: 13名

ICIRレベル2有資格者*(4名) 大学チームドクター: 4名

中山正一郎*(医務委員長)・次橋幸男(副委員長)
宗本充*(救護対策委員長)・篠原靖司*
田中寿典*・秋山晃一・太田一郎・齋藤裕司
藤田茉莉子・山本亮・中本佑輔・岡本公一・西村理

第1回奈良県ジュニアラグビー大会兼太陽生命カップ予選

5月8日(日) 天理親里ラグビー場 14時半 KO
奈良ジュニアラグビー vs 奈良北ジュニアラグビー
(20分ハーフ) 岡本(宗本)

2022 Rugby Spring Carnibal in NARA 6月5日(日) 天理親里ラグビー場

奈良ジュニアRS vs 東大阪KINDAIクラブJRS 11時KO
天理大学 vs 慶応義塾大学 13:00KO 太田 山本 中山(観客対応)

関西女子中学生大会・U12女子 関西協会主催 天理親里ラグビー場

6月18日(土) 8時半～16時 宗本
6月19日(日) 8時半～16時 藤田

関西大学Aリーグ 天理親里ラグビー場

10月2日(日) 天理大学 vs 関西大学 15:00 KO
太田 次橋 宗本(観客対応)
10月23日(日) 天理大学 vs 摂南大学 11:45 KO
近畿大学 vs 関西大学 14:00 KO
田中 藤田 中山(観客対応)

関西女子ジュニア・中学生大会 天理親里ラグビー場

10月15日(土) 関西U12女子ラグビー交流戦&関西女子中学大会: 藤田
10月16日(日) 全国ジュニアラグビー12人制 関西地区予選: 中本

全国高校大会予選

11月6日(日) 全国大会予選 1回戦 天理親里 中本 太田
11月13日(日) 全国大会予選 準決勝 御所朝町 秋山 田中
11月20日(日) 全国大会予選 決勝 榎原公苑 中山 岡本

近畿中学生大会 親里競技場

10月30日(日) 近畿中学大会 11時から4試合(20分ハーフ) 次橋 宗本
11月6日(日) 近畿中学大会 10時から2試合(20分ハーフ) 山本
11月13日(日) 近畿中学大会 13時から1試合(20分ハーフ) 山本

全国高校ラグビー大会(R4/12/27~R5/1/7): 花園ラグビー場

中山・宗本・篠原・田中・斎藤・秋山・次橋・藤田

高校代表合宿サポート(後方支援依頼: 天理よろず 병원): 日本協会から依頼

2/22~2/25: 天理大学グラウンド

第19回全国小学生タグラグビー大会近畿ブロック予選 天理親里ラグビー場

1月22日(日) 終日 太田

第15回追加関西ミニ・ラグビージャンボリー交流大会 榎原運動公園

2月23日(祝) 終日 田中

近畿公立高校大会: 親里 3月18日(土) 篠原 藤田

3月19日(日) 次橋 岡本

普及指導講習会: 親里 3月25日(日) 中本 宗本 延べ33名 19日

6. 各大会の戦績

(A) 第37回奈良県中学生大会 (令和4年4月24日～5月6日) 天理白川G、天理中学校G

奈良 J R S					
24					12
5	12	80	0	5	58
天理中	奈良 J R S	郡山中	奈良北 J R S	河合二	
第1位	奈良 J R S	2位	河合第二中学校	3位	天理中学校
エキシビジョンマッチ	奈良 J R S B	0 - 39	天理西中学校	4/24	
	天理西中学校	7 - 45	郡山中学校	5/4	

(B) 令和4年度奈良県高校新人大会 (令和4年4月17日～5月23日) 天理高校G 他

	天理	御所実業	奈良朱工	合同	天理二部
天理		24-19	102-0	79-0	132-0
御所実業	19-24		52-7	38-7	56-7
奈良朱工	0-102	7-52		7-5	17-12
合同	0-79	7-38	5-7		12-5
天理二部	0-132	7-56	12-17	5-12	

第1位 天理高校 第2位 御所実業 第3位 奈良朱雀・商工
第4位 合同 (高田・畝傍・王寺工業) 第5位 天理二部

* 第1位、2位は全国大会県予選シード校となる

(C) アシックスカップ第9回全国高校7人制大会奈良県予選 (令和4年5月29日) 御所実業高校G

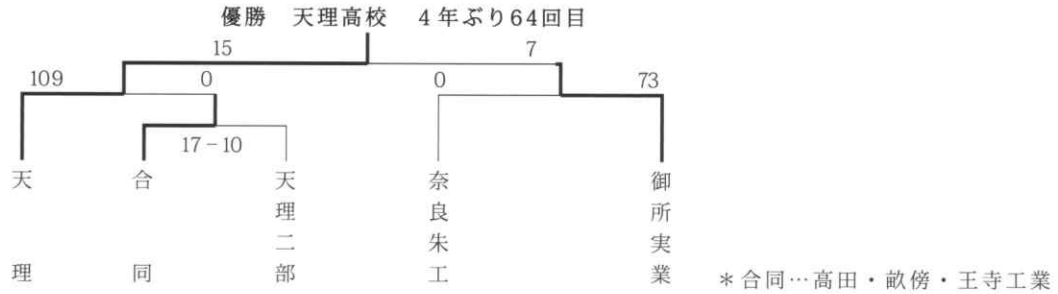
優勝 天理高校					
14					15
0	40	7	29	27-5	
畝	天	御	奈	天	高
傍	理	所	良	理	田
	二	実	朱	教	王
	部	業	工	校	寺
21	24	14	14	22	

(D) 第75回奈良県中学校総体 (令和4年8月21日、28日) 天理親里ラグビー場

天理中学校			
28			5
69	0	0	90
天	郡	天	河
理	山	理	合
		西	二
優勝	天理中学校	2位	河合第二中学校
		3位	郡山・天理西中学校
* 天理中学校と河合第二中学校は近畿大会へ出場			

(E) 第102回全国高校ラグビーフットボール大会奈良大会

(令和4年11月6日、13日、20日) 天理親里ラグビー場 橿原陸上競技場他



(F) 第42回ミニラグビーカーニバル

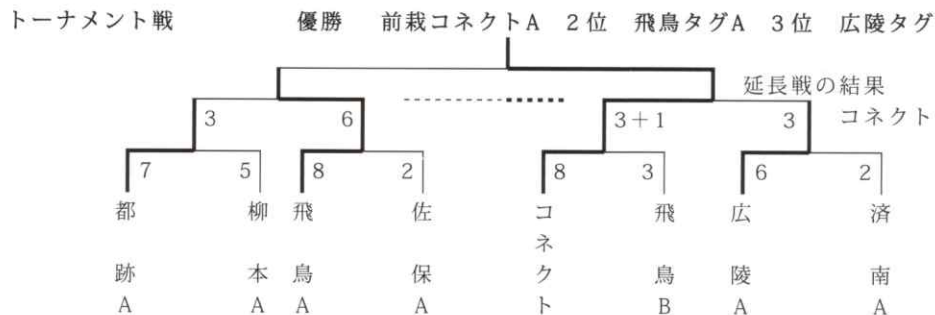
・5. 6. 1年生 (令和4年12月18日) 天理親里ラグビー場

6年生 A	1位 とりみ	2位 前栽	3位 桜井	4位 生駒
B	1位 広陵	2位 やまのべ	3位 橿原	4位 郡山
5年生 A	1位 とりみ	2位 桜井	3位 生駒 A	
B	1位 やまのべ	2位 橿原	3位 生駒 B	
C	1位 前栽	2位 広陵	3位 郡山	
4年生 A	1位 とりみ A	2位 やまのべ B	3位 橿原	4位 桜井
B	1位 前栽	2位 やまのべ A	3位 広陵 B	4位 郡山
C	1位 広陵 A	2位 とりみ B	3位 生駒	

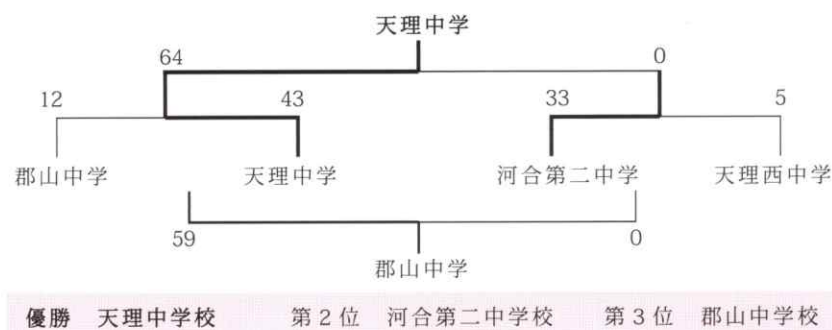
・3. 2. 1年生 幼児 女子 (令和4年11月27日) 天理親里ラグビー場

3年生 A	1位 生駒 B	2位 やまのべ A	3位 広陵 A	
B	1位 広陵 B	2位 生駒 A	3位 とりみ A	4位 やまのべ B
2年生 A	1位 とりみ B	2位 やまのべ C	3位 生駒 A	
B	1位 生駒 B	2位 やまのべ B	3位 橿原	
C	1位 広陵 B	2位 とりみ A	3位 桜井	
D	1位 やまのべ A	2位 生駒 C	3位 前栽	4位 広陵 A
1年生 A	1位 桜井	2位 とりみ	3位 やまのべ A	
B	1位 やまのべ B・橿原	3位 生駒	4位 広陵	
女子タグ A	1位 とりみ・桜井	3位 やまのべ A		
B	1位 広陵	2位 やまのべ B	3位 生駒	
幼児 A	1位 橿原	2位 生駒・広陵 A		
B	1位 とりみ	2位 やまのべ	3位 広陵 B	4位 桜井
ママタグ	1位 桜井	2位 とりみ	3位 やまのべ	4位 広陵

(G) SMBCカップ第19回全国小学生タグラグビー選手権大会奈良県予選 (令和4年12月4日) 天理親里ラグビー場



(H) 第38回奈良県中学校新人大会（令和5年1月21日）天理白川グランド



(J) 第73回近畿高校大会奈良県予選（令和4年12月12日～令和5年1月29日）天理高校他

リーグ戦

12月18日	合 同	2 6	—	2 2	天理二部	天理高校グランド
12月25日	奈良商工	5	—	8	合 同	奈良商工グランド
1月22日	天理二部	1 5	—	5	奈良商工	天理高校グランド

代表決定戦

1月29日	天理高校	1 2 0	—	0	合 同	天理高校グランド
					合同…畝傍・高田・王寺工業	

*天理二部の棄権により 天理高校と御所実業高校が近畿大会に出場

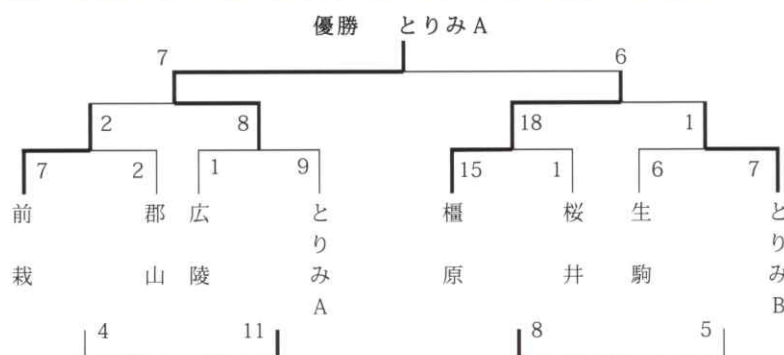
(K) 第5回奈良県ミニラグビースクール交流会（令和5年5月28日）天理親里ラグビー場

6年生 A	1位 生駒	2位 郡山	3位 橿原		
B	1位 とりみ	2位 前栽	3位 広陵	4位 桜井	
5年生 A	1位 生駒	2位 とりみ	橿原		
B	1位 やまのべ	2位 広陵	3位 桜井	4位 前栽	
4年生 A	1位 広陵 B	2位 やまのべ B	3位 郡山		
B	1位 橿原	2位 とりみ A	3位 広陵 A	4位 桜井	
C	1位 やまのべ A	2位 とりみ B	3位 前栽	4位 生駒	
3年生 A	1位 広陵 A	2位 とりみ	3位 生駒 A		
B	1位 生駒 B	2位 広陵 B	3位 やまのべ		
2年生 A	1位 asuka	2位 とりみ B	3位 生駒 A		
B	1位 生駒 C	2位 前栽	3位 とりみ A		
C	1位 広陵	2位 やまのべ A	3位 生駒 B		
D	1位 やまのべ B	2位 橿原	3位 桜井		
1年生 A	1位 桜井	2位 橿原	3位 広陵		
B	1位 やまのべ	2位 生駒	3位 とりみ		

女子タグ A	1位 生駒 B	2位 桜井	3位 とりみ
B	1位 広陵	2位 やまのべ	3位 生駒 B

幼 児 A	1位 橿原	2位 とりみ	3位 生駒	4位 広陵 A
-------	-------	--------	-------	---------

(L) 2022年度奈良県ラグビースクール卒業試合（令和5年3月5日）天理親里ラグビー場



(M) 第11回奈良西ライオンズカップ・ミニラグビー大会 (令和5年2月11日)

4年生A	1位	とりみB	2位	樫原	3位	やまのべB	4位	やまのべA
4年生B	1位	広陵B	2位	生駒	3位	桜井	4位	郡山
4年生C	1位	広陵A	2位	前栽	3位	とりみA		
5年生A	1位	広陵	2位	生駒	3位	樫原	4位	郡山
5年生B	1位	やまのべ	2位	桜井	3位	とりみ	4位	前栽
6年生A	とりみA	2位	広陵	3位	前栽	4位	樫原	
6年生B	とりみB	2位	生駒	3位	桜井	4位	郡山	

(N) 令和4年度奈良リーグ試合結果

2023. 2. 12 最終結果

10月2日	天理教校	24	—	10	WEST	天理白川グラウンド
11月20日	天理教校	45	—	7	HSグランパス	天理親里ラグビー場
12月25日	WEST	7	—	68	ノックンクラブ	天理親里ラグビー場
1月29日	天平・ノックン・桜井・WEST	0	—	63	NMCクラブ	親里R
1月29日	天理教校	0	—	52	ノックンクラブ	天理親里ラグビー場
2月12日	WEST	27	—	33	天理教校	天理親里ラグビー場
2月12日	NMC	20	—	21	ノックンクラブ	天理親里ラグビー場

* 今期は全試合交流戦とし、順位はつけない。

(O) 奈良リーグシニア大会 (天理親里ラグビー場)

2月26日 奈良リーグシニア合同 19 — 36 ゴールドクラブ (大阪)

7. 地区大会・全国大会戦績

(A) 第13回関西一宮セブンズ 令和4年5月14日 (土)・15日 (日) (愛知・一宮市光明寺公園球技場)

予選リーグ グループC

1回戦	令和4年5月14日	奈良選抜	37 — 5	福井選抜
2回戦	令和4年5月14日	奈良選抜	0 — 38	愛知選抜

カップトーナメント

1回戦	令和4年5月15日	奈良選抜	10 — 26	大阪選抜
-----	-----------	------	---------	------

(B) 関西大学リーグ

《春季リーグ》

2回戦	令和4年5月22日	天理大学	57 — 12	関西大学
準決勝	令和4年6月12日	天理大学	43 — 19	近畿大学
決勝	令和4年7月3日	天理大学	31 — 31	京都産業大学 同校優勝

《Aリーグ》 天理大学 勝ち点25 (5勝2敗) 2位

《関西ジュニアリーグ》 天理大学 勝ち点33 (7勝) 1位

《Cリーグ》 帝塚山大学 C1リーグ 3位 (3勝1敗1分)

2次トーナメント	帝塚山大学	不戦勝	佛教大学 (C1リーグ3位)
順位決定戦	帝塚山大学	34 — 12	滋賀大学 (C2リーグ3位) 1位

《Dリーグ》 奈良教育大学 1勝4敗 3位

(C) 近畿クラブリーグ

《カテゴリーC》 奈良ムースクラブ 勝ち点9 (2勝3敗) 4位

(D) 第77回国体近畿ブロック大会 令和4年8月25日・27日 (京都山城運動公園)

少年の部 Bブロック

1回戦	令和4年8月25日	奈良県	16 — 13	京都府
決勝戦	令和4年8月27日	奈良県	0 — 35	兵庫県

成年の部 Aブロック

1回戦	令和4年8月27日	奈良県	19 — 24	兵庫県
2勝戦	令和4年8月27日	奈良県	5 — 32	大阪府

(E) 第59回全国大学選手権 令和4年11月19日～令和5年1月8日（大阪花園ラグビー場他）

3回戦 令和4年12月11日 天理大学 22 - 50 筑波大学（関東対抗戦）

(F) 第33回関西クラブラグビーフットボール大会 令和4年9月10日・11日（岡山県美作ラグビー場）ブロックC

1回戦 令和4年9月10日 奈良ムースクラブ 43 - 7 さぬきラガークラブ
決勝戦 令和4年9月11日 奈良ムースクラブ 28 - 31 レークサイドクラブ

(G) 第59回近畿高等専門学校大会 令和4年11月12日（大阪鶴見緑地グラウンド）

決 勝 令和4年11月12日 奈良工業高専 28 - 22 神戸市立工業高専 優勝

(H) 第53回全国高専ラグビー大会 令和5年1月4日、5日、7日、9日（神戸ユニバー競技場）

2回戦 令和5年1月5日 奈良工業高専 14 - 15 仙台高専名取キャンパス

(I) 第9回全国高校7人制大会 令和4年7月16日～18日（長野県菅平高原）

プールL

1回戦 令和4年7月16日 天理高校 33 - 0 土佐塾高校（高知）
2回戦 令和4年7月16日 天理高校 12 - 28 國學院栃木高校（栃木） 予選2位

プレートトーナメント

1回戦 令和4年7月17日 天理高校 12 - 19 城東高校（徳島）
敗者戦 令和4年7月17日 天理高校 31 - 12 コザ高校（沖縄）
9位決定戦 " 天理高校 28 - 5 近大和歌山高校（和歌山）

(J) 第102回全国高校大会 令和4年12月27日～令和5年1月8日（東大阪花園ラグビー場）

2回戦 令和4年12月30日 天理高校 29 - 15 青森山田高校（青森）
3回戦 令和5年 1月 1日 天理高校 15 - 8 石見智翠館高校（島根）
準々決勝 令和5年 1月 3日 天理高校 8 - 5 長崎北陽台高校（長崎）
準決勝 令和5年 1月 5日 天理高校 12 - 26 報徳学園高校（兵庫） 3位

(K) 第74回近畿高校大会 令和5年2月20日、23日（和歌山県上富田ラグビー場）

1回戦 令和5年2月12日 御所実業 124 - 7 熊野高校（和歌山） 2回戦 令和5年2月23日 御所実業 31 - 41 常翔高校（大阪）
令和5年2月12日 天理高校 5 - 20 大阪桐蔭高校（大阪） 敗者戦 令和5年2月25日 御所実業 7 - 17 京都成章高校（京都）

(L) 第43回関西中学生大会 令和4年7月30日～31日（岐阜数河高原）

Aグループ 1回戦 奈良県中学校選抜 19 - 24 兵庫県スクール選抜 Bグループ 1回戦 奈良県スクール選抜 22 - 8 愛媛県選抜
敗者戦 奈良県中学校選抜 12 - 5 大阪府スクール選抜 2回戦 奈良県スクール選抜 48 - 5 香川・高知選抜
敗者戦 奈良県中学校選抜 7 - 47 愛知県中学校選抜 決勝戦 奈良県スクール選抜 21 - 33 京都府スクール選抜

(M) 第23回関西中学生ジャンボリー大会 令和4年7月30日～31日（岐阜数河高原）

1回戦 奈良県スクール選抜B 0 - 109 大阪府中学校選抜B 準決勝 奈良県中学校選抜B 0 - 46 大阪府中学校選抜
敗者戦 奈良県スクール選抜B 12 - 29 愛知県中学校選抜B 敗者戦 奈良県中学校選抜B 0 - 19 大阪府スクール選抜

(N) 第13回太陽生命カップ全国中学生ラグビーフットボール大会 令和4年9月17～19日（埼玉熊谷ラグビー場）

1回戦 令和4年9月18日 天理中学校 26 - 5 熊本市立帯山・東部中学校
決勝戦 令和4年9月19日 天理中学校 5 - 19 茗溪学園中学校 2位

(O) 第71回近畿中学校大会 令和4年10月30日～11月6、13日（親里ラグビー場）

1回戦 令和4年10月30日 天理中学校 10 - 34 東海大仰星中学校

(P) 第28回全国ジュニアラグビーフットボール大会近畿スクールブロック大会予選
令和4年11月19、20日（和歌山県上富田スポーツセンター）

1回戦 令和4年11月19日 奈良県スクール代表 38 - 0 和歌山県スクール代表
準決勝 令和4年11月20日 奈良県スクール代表 7 - 19 大阪府スクール選抜

(Q) 第15回関西ミニ・ラグビージャンボリー交流大会 令和4年6月25.26日 (佐野運動公園)

とりみ	55 - 10	北神戸	とりみ	10 - 30	京都西
生 駒	5 - 75	八 尾	生 駒	15 - 20	箕 面
前 裁	25 - 5	松 山	前 裁	40 - 15	城 陽
やまのべ	10 - 30	大阪中央	やまのべ	15 - 15	阿倍野

(R) 第15回関西ミニ・ラグビージャンボリー交流大会追加大会 令和5年2月23日 (橿原市ヤタガラスF)

前 裁	5 - 45	吹 田	前 裁	25 - 0	川西市
生 駒	10 - 50	大和・守口	生 駒	5 - 60	兵庫県
とりみ	15 - 30	東大阪KINDA	とりみ	15 - 55	西宮甲東

(S) SEINANラグビーマガジンカップ関西ミニ・ラグビー大会2022 令和4年10月29日 (J-GREEN堺)

ブロックG	前 裁	5 - 40	吹 田	前 裁	25 - 0	川西市
ブロックE	大和郡山市	35 - 15	芦 屋	大和郡山市	0 - 40	みなと
	生 駒	0 - 75	吹 田	生 駒	30 - 10	伊 川

(T) SMBCカップ第19回全国小学生ラグビー選手権大会
令和5年2月25.26日 (埼玉熊谷ラグビー場)

グループ2	1回戦	天理前裁コネクト	1 - 6	青葉西タイタンズ (宮城)
	2回戦	天理前裁コネクト	4 - 4	熊本スボレクレータース (熊本)
	3回戦	天理前裁コネクト	5 - 7	鳴門坂東小学校 (徳島)
	4回戦	天理前裁コネクト	0 - 5	横浜ヒノタグラグビー (神奈川)
交流戦		天理前裁コネクト	2 - 5	財光寺ブラックス (宮崎)

8. 令和4年度奈良県代表選手

ジュニア (スクール)

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	種 村 和 也	奈良ジュニア	11	安 川 奏 汰	奈良ジュニア
コーチ	西本・郡・吉田	奈良ジュニア	12	鳴 川 晶乃介	奈良ジュニア
1	上 山 諒太郎	奈良ジュニア	13	吉 村 樹 蓄	奈良ジュニア
2	上 田 隼 平	奈良ジュニア	14	松 並 天 望	奈良ジュニア
3	西 田 大 吾	奈良ジュニア	15	高 橋 莉 汰	奈良ジュニア
4	窪 田 明日斗	奈良ジュニア	16	金 野 梓 大	奈良ジュニア
5	金 本 征 大	奈良ジュニア	17	中 西 瞭 太	奈良ジュニア
6	西 本 悠 真	奈良ジュニア	18	奥 田 拓 海	奈良ジュニア
7	伊 藤 遼 哉	奈良ジュニア	19	松 村 俊之介	奈良ジュニア
8	波多野 奨	奈良ジュニア	20	平 井 凰太郎	奈良ジュニア
9	渋谷 隼 史	奈良ジュニア	21	柳 楽 哲 大	奈良ジュニア
10	本 田 煌 翔	奈良ジュニア	22	西 田 隆太郎	奈良ジュニア

ジュニア (中学校)

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	吉 田 健 志	郡山中学	11	藤 岡 頌 平	河合第二
コーチ	稲 田 賢 寛・辻川 正人		12	北 原 翼	天理中学
1	奥 山 颯汰郎	河合二中	13	小笠原 滉	郡山中学
2	久 賀 虎ノ介	河合二中	14	中 岡 昇 大	河合第二
3	山 本 昊	天理中学	15	山 田 義 禮	河合第二
4	生 野 壱	天理中学	16	小 林 幸 太	天理中学
5	森 本 檉 大	天理中学	17	土 谷 昊 生	天理西中
6	久保田 晃	天理中学	18	今 村 隼 人	河合第二
7	福 岡 昂次朗	河合第二	19	坂 元 颯	天理中学
8	山 岡 太 陽	郡山中学	20	後 藤 拓 馬	天理中学
9	石 田 颯 志	天理中学	21	西 啓 太	天理中学
10	筒 井 悠	河合第二	22	野 田 知	郡山中学

少年（高校）

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	松隈 孝照	天理高校	13	田 中 優 也	天理高校
責任者	森 弘暢	奈良高専	14	飛 峪 龍 馬	天理高校
1	松 沢 和 輝	天理高校	15	木 村 真 生	天理高校
2	松 隈 孝 成	天理高校	16	高 島 治 大	天理高校
3	伏 井 大 志 郎	天理高校	17	中 山 俊 介	天理高校
4	澤 村 類	天理高校	18	谷 井 完 太 郎	天理高校
5	北 浦 佑 亮	天理高校	19	瀬 尾 和 義	天理高校
6	川 越 功 喜	天理高校	20	内 田 涼	天理高校
7	福 本 結 理	天理高校	21	柴 田 芳 和	天理高校
8	太 安 善 明	天理高校	22	内 田 旬	天理高校
9	岩 見 優 太	天理高校	23	前 田 晃 明	天理高校
10	須 田 巖 太	天理高校	24	大 橋 利 玖	天理高校
11	田 仲 功 栄	天理高校	25	原 田 楽	天理高校
12	土 谷 侑 大	天理高校			

（成年）

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	前 田 準 二	奈良県協会	11	谷 口 清 浩	奈良県協会
責任者	森 弘暢	奈良高専	12	茂 谷 昌 孝	奈良県協会
1	中 西 建 人	奈良県協会	13	鹿 尾 大 結	奈良県協会
2	大 橋 樹	奈良県協会	14	石 田 悠 人	奈良県協会
3	黒 木 蓮 矢	奈良県協会	15	真 砂 吉 工 門	奈良県協会
4	小 松 原 圭 輔	奈良県協会	16	塚 本 涼 太	奈良県協会
5	佐 坂 信 司	奈良県協会	17	櫻 井 正 信	奈良県協会
6	野 口 昂 成	奈良県協会	18	西 尾 秀 輝	奈良県協会
7	小 西 大 輔	奈良県協会	19	森 口 修	奈良県協会
8	上 畠 陸 登	奈良県協会	20	木 村 一 信	奈良県協会
9	久 保 元 臣	奈良県協会	21	増 田 涼	奈良県協会
10	田 原 寛 章	奈良県協会	22	永 松 燎	奈良県協会

9. 令和4年度レフリー認定講習会合格者

JRFUEディレクター資格 3名

松岡 実（レフリー委員会） 立川誠道（レフリー委員会） 山下幸司（レフリー委員会）

B級 2名

松本 和也（前裁少年RS） 安澤 俊紀（ノックンクラブ）

C級 5名

志岐 遼介（橿原RS） 島 元弘（やまのべらぐビー教室） 梅谷 秀衛（天理高校）

二重 正人（前裁少年RS） 鉢嶺 雄史（生駒少年RC）

MRR（ミニラグビーレフリー） 19名

岩石 洋一 矢野 潤（生駒少年RC） 早山 修 平良 広次（橿原RS）

吉長 睦郎 西岡 努 松浦 崇之（広陵少年RC） 航戸 克裕（桜井RS）

稲森 雄大 中村 和哉 仲谷 亨（前裁少年RS）

板野 智章 齊藤 重義 岩本 文男 山森 直人 橋本 晶樹

島田 英明（キッズRとりみ） 林 明大 奈良 建（やまのべらぐビー教室）

10. 中央派遣事業

(A) 関西レフリー委員長会議（令和4年4月24日） ズーム会議 出席者 …… 松岡 実

(B) 日本協会レフリングガイドラインについてレフリー委員長会議（令和4年7月24日）
ズーム会議 出席者 …… 立川誠道

(C) 第102回全国高校ラグビーフットボール大会（令和4年12月27日～令和5年1月9日）
レフリー …… 飯田真治
アシスタントレフリー …… 松岡 実 田村智章 天羽吾路
松永達也 大石雄一 安澤俊紀

(D) 2022年度 日本協会A級資格認定講習会（令和4年11月5日～6日）
出席者 …… 立川 誠道

(E) 2022年度 リーグワンパネルレフリー研修会（令和4年9月2日～3日、12月3日～4日）
出席者 …… 飯田 真治

令和5年度事業計画

* スクール	第6回奈良県スクール交流会……………5月27日(土) 5月28日(日) 平群 SG SEINAN ラグビーマガジン CUP・関西ミニラグビー大会 2023 9月30日(日) 橿原 G 第43回ミニラグビーカーニバル……………11月23日(祝) 桜井芝 第11回奈良西ライオンズカップミニラグビー大会 2月4日 ロート F 奈良県スクール卒業試合……………3月3日(日) 天理親里
* ジュニア	
* タグ	第13回若草杯タグラグビー大会……………3月中 天理親里 第20回全国小学生タグ奈良県予選……………12月3日(日) 天理親里
* 中学校	第38回奈良県中学生選手権大会……………4月30日 5月5.7日 天理白川 第75回奈良県中学校総体 ①……………8月20日(日) 天理白川 ②……………8月27日(日) 天理白川 ③……………9月3日(日) 天理白川 第41回奈良県中学校新人大会……………1月20日(土) 28日(日) 天理白川
* 高 校	令和5年度奈良県高校新人大会……………4月～5月 天理高校他 第10回全国高校7人制大会奈良県予選……………5月28日(日) 天理高校 第76回 奈良県高等学校総合体育大会兼 ① 11月5日(日) 天理親里 第103回全国高校大会奈良県予選 ②……………11月12日(日) 天理親里 ③……………11月19日(日) 橿原公苑 G 第75回近畿高校大会奈良県予選……………12月～1月 天理高校他
* クラブ	令和5年度奈良リーグ ……………9月～2月 県下各地 奈良リーグ7人制大会 ……………3月下旬 未 定 奈良リーグシニア大会 ……………3月下旬 未 定
* その他	第14回関西一宮セブンス大会 ……………5月 愛知一宮 近畿クラブリーグ……………9月～12月 天理親里 トップウエスト ……………9月～11月 天理親里
* 主管事業	2023 Rugby Spring Carnival in NARA……………6月4日(日) 天理親里 2023年 関西大学春季トーナメント……………7月1.2日 天理親里 関西大学Aリーグ ……………10月15日他 天理親里 第15回近畿公立高校大会 ……………3月23,24日 天理親里
《講習会、研修会》	
* レフリー委員会	C級レフリー認定講習会……………未 定 新ルール伝達講習会……………7月上旬 天 理 ミニラグビーレフリー認定講習会……………5月28日(日) 平群 SG
* コーチ委員会	安全インテグリティ講習会……………オンライン講座 セーフティーアシスタント認定講習会……………オンライン講座 スタートコーチ認定講習会……………オンライン講座 C級コーチ認定講習会 ……………未 定 関西協会ラグビースクール指導者講習会……………2月予定 天 理 ブラッシュアップ講習会……………オンライン講座

会員の動静

令和5年度 会員数予定 39

令和5年度役員

会 長	土 佐 敏太郎			
副会長	森 田 晃 充	井 筒 梅 夫	*福 井 正 純	
理事長	*山 下 幸 司			
書記長	*米 山 博 文			
会 計	*西 村 喜 弥			
理 事	石 指 宏 通	泉 良 彦	小 松 節 夫	高 橋 一 博
	田 中 善 教	種 村 和 也	中 田 一	中 山 正 一 郎
	松 岡 実	松 塚 佳 也	森 弘 暢	吉 田 真 一
	* 山 本 雅 史			
監 査	少 名 子 睦 久	桑 原 豊		
書 記	吉 田 央	立 川 誠 道	川 合 紳 雄	吉 田 英 貴
	澤 田 好 男			
安全対策委員長	宗 本 充			
医務委員長	中 山 正 一 郎			
医務副委員長	次 橋 幸 男			
委 員	秋 山 晃 一	上 田 裕 一	齋 藤 裕 司	篠 原 靖 司
	中 山 正 一 郎	宗 本 充	田 中 康 仁	次 橋 幸 男
	田 中 寿 典	中 本 佑 輔	太 田 一 郎	上 田 周 一 郎
	西 村 理	藤 田 茉 莉 子	*齋 藤 謙 一 郎	

*は新任

会・員・名・簿

(個人情報によりチーム名のみの掲載といたします)

大学

天理大学
帝塚山大学
奈良県立医科大学
奈良教育大学

高専

奈良工業高等専門学校

高等学校

畝傍高等学校
王寺工業高等学校
御所実業高等学校
高田高等学校
天理高等学校
天理高等学校第二部
奈良朱雀高等学校

中学校

河合第二中学校
郡山中学校
御所中学校
天理市立西中学校
天理中学校

女子

まほろばレディース

クラブ

生駒クラブ
WEST クラブ
H・S グランパス
桜井クラブ
天平クラブ
天理オールドベア
天理教校ラグビー部
奈良セントボーイズ
奈良ムースクラブ
ノックオンクラブ

スクール

asuka ラグビースクール
生駒少年ラグビークラブ
橿原ラグビースクール
キッズラグビーとりみ
広陵少年ラグビークラブ
桜井少年ラグビースクール
前栽少年ラグビースクール
TRC ジュニアスクール
奈良北ジュニアラグビークラブ
奈良スクールジュニア
大和郡山少年少女ラグビースクール
やまのペラグビー教室

『奈良RUGBY』38号の編集を終えて

今年は第10回 ワールドカップフランス大会の年です。この機関誌が発行される頃には、決勝トーナメントが始まっています。日本代表チームが、予選リーグを突破して決勝トーナメントに進出していることを願っております。なお、この日本代表チームのデレクター（ヘッドコーチサポート役のトップ）の藤井雄一郎さんは、奈良県（天理高校）出身です。

一方、奈良県のラグビーはどうでしょうか。理事長挨拶にも記されておりますように、奈良県チームはどのカテゴリーにおいても、全国で高いレベルにあります。とりわけ、年末年始に開催された第102回全国高等学校ラグビー大会では、天理高校がベスト4（3位）になりました。久しぶりの上位進出を讃え、特集2を組みました。また、全国中学生大会（太陽生命カップ2023）でも天理中学校がベスト4に入りましたので特集3にしました。

ただ、高校ラグビーについては気掛かりなことがあります。全国大会の資料を拝見すると、出場校の部員数にかなりのばらつきがあることです。100名を超える学校が6校、70～100名の学校が16校ある一方で、30名に満たないかあるいはそれに近い学校が17校あり、二極化の傾向みられます。この状態は何を物語っているのでしょうか。日本ラグビーは、果たしてこの状態でよいのだろうか気になります。

今回は、そうした視点に鑑みて、さらに若い世代の人たち、スクールに焦点を当てて特集1にしました。期限までに原稿が未着であったチームにつきましては、来年の39号に掲載したいと思います。

特集4はリーグワンで優勝し MVPに選ばれた本県出身の立川理道選手を取り上げました。4年前のワールドカップで大活躍したことはまだ記憶にあると思います。

（広報委員長・後藤典郎）

機関誌に対するご意見・ご感想を下記にお寄せ下さい。

E-mail: furunodengon00510@gmail.com

【編集委員】

田中 善教（広報担当理事）

後藤 典郎

後藤 健一

AD.design Mint

発行	奈良県ラグビーフットボール協会 URL http://www.nara-rugby.com E-mail mail@nara-rugby.com
発行日	2023（令和5）年 10月1日
広報委員会事務局	〒632-8585 奈良県天理市杣之内町1260 天理高校 第二部内 山下 幸司 Email rugby_tenri2@yahoo.co.jp

奈良県内ラグビーグラウンド案内

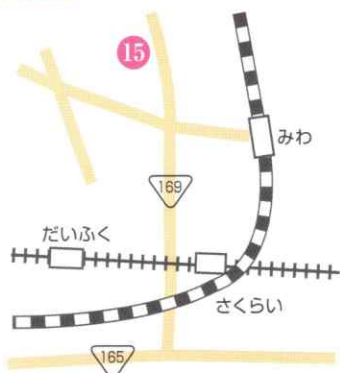
地区	グラウンド名	住所・交通案内
奈良	① 帝塚山大学 G	〒631-0062 奈良市手塚山7-1-1 近鉄東生駒駅より「手塚山大学」行きバスで5分
	② 近畿大学農学部 G	〒631-8505 奈良市中町3327-204 近鉄富雄駅より「近畿大学」行きバスで10分
	③ 奈良大学 G	〒631-0803 奈良市山陵町1500 近鉄高の原駅より徒歩15分 または、同駅より「奈良大学前」行きバスで3分
	④ 奈良教育大学 G	〒630-8301 奈良市高畑町 近鉄奈良駅より市内循環バスで10分「高畑町」下車
	⑤ 鴻ノ池陸上競技場	〒630-8108 奈良市法蓮佐保山4-5-1 近鉄奈良駅よりバスで5分、 または、JRなら駅よりバスで10分「市営球場前」下車
郡山	⑥ 奈良高専 G	〒639-1058 大和郡山市矢田町22 近鉄郡山駅より矢田方面行きバスで15分「高専前」下車
天理	⑦ 天大平等坊 G	〒632-0077 天理市平等坊町 近鉄前栽駅より南西へ徒歩10分
	⑧ 上総 G	〒632-0091 天理市上総町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「上総」下車西へ徒歩5分
	⑨ 天理大学白川 G	〒630-8412 奈良市虚空蔵町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩35分
	⑩ 白川ダム公園運動場	〒632-0005 天理市檜町895 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩30分
	⑪ 天理教校学園高校 G	〒630-8411 奈良市高樋町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩40分
	⑫ 天理高校 G	〒632-8585 天理市杣之内町1260 JR・近鉄天理駅より南東へ徒歩20分
	⑬ 天理中学校 G	〒632-0032 天理市杣之内町827 JR・近鉄天理駅より南東へ徒歩25分
	⑭ 天理親里ラグビー場	〒632-0032 天理市杣之内町 JR・近鉄天理駅よりバスで15分「勾田」下車東へ徒歩10分
桜井	⑮ 桜井芝 G	〒633-0074 桜井市大字芝 JR・近鉄桜井駅より奈良行きバスで10分「大三輪中学前」下車
橿原	⑯ 畝傍高校 G	〒634-0078 橿原市八木町3-13-2 近鉄八木西口駅より東へ徒歩10分
	⑰ 奈良県立医科大学 G	〒634-8521 橿原市四条町840 近鉄八木駅よりバス5分「小房」下車西へ徒歩5分
	⑱ 奈良県立橿原公苑 陸上競技場	〒634-0065 橿原市畝傍町53 近鉄畝傍御陵前駅より南へ徒歩10分 近鉄橿原神宮前駅より北へ徒歩10分
御所	⑲ 御所実業高校 G	〒639-2247 御所市玉手300 JR玉手駅から南へ約500m
	⑳ 御所市民運動公園	〒639-2255 御所市朝町1337 近鉄御所駅より五条行き バスで15分「小殿」下車 東へ徒歩20分

ラグビーグラウンド エリアマップ

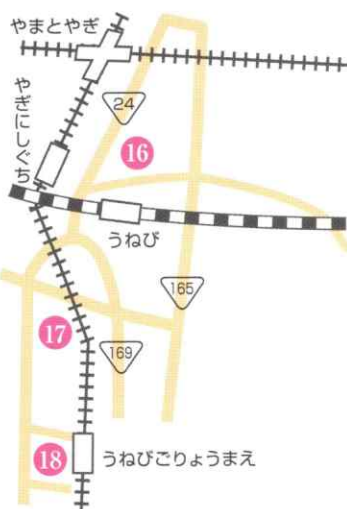
郡山市



桜井市



榎原市



御所市



奈良市



奈良市



天理市



写真のことならなんでもお任せ!!

ーフォトスタジオエルー

Photostudio L

〒639-1160

奈良県大和郡山市北郡山町77-1

TEL 0743-53-9782

Mail info@photostudio-l.jp

フォトスタジオエル 検索

証明写真

1,000 円から
各種証明・デジタル修整

スタジオ撮影

お宮参り・七五三・成人式
お誕生日・オーディション写真

デジタルプリント

各種メディア受付機 / フィルム現像
大伸ばしプリント / 白黒プリント etc.

RUC より良い暮らしのアドバイザー

有限会社 **ラック**

- 日曜雑貨・消耗品・備品
- OA 事務機器
- 清掃用具一色
- 内装インテリア
- 外部工事
- 建築工事業
- 冠婚葬祭・記念品ギフト

〒632-0015 天理市石上町 363-1

TEL 0743-61-0556 FAX 0743-61-0557



車検・修理

新車・中古車販売

タイヤ・ホイール・損害保険

(株)南口オートサービス

〒632-0093 天理市指柳町248番地

TEL (0743) 63-2590 FAX (0743) 63-2767



堀内歯科医院

日本スポーツ協会 日本歯科医師会 公認
スポーツデンティスト

診察時間

平日 AM 9:00~12:30 / PM 2:30~7:00

土曜 AM 9:00~12:30 / PM 1:30~5:00

休診日 木曜・日曜・祝祭日

0743-62-1748

Tear Down Walls

その壁を越えて、進め。

全てのラグビー関係者、ファンの皆様に
そして、プレイできる喜びに感謝いたします。

天理大学ラグビー部



アブラは売らない天理の油屋

ENEOS株式会社販売店

株式会社 ニシグチ

代表取締役 西口 徹也

〒632-0033 奈良県天理市勾田町82-4

TEL (0743) 62-0754

FAX (0743) 63-0041



すぎ乃 麻布十番店

tel:03-6434-5189



Sakenomy

すぎ乃天理店

TEL 0743-63-3559

すぎ乃

すぎ乃新大宮店

TEL 0742-36-4101

ASH あさひ興業

西口 仁志

Nishiguchi

Hitoshi

〒633-0091 奈良県桜井市桜井585-413

TEL&FAX 0744-42-7850

携帯 090-3997-3615

(医) 日本成人病予防協会推奨施術院

カイロプラクティック

あなたのまちの施術院 天理院

天理市川原城町275-1 松尾ビル1F (天理駅から東へ徒歩3分)
受付=AM9:00~PM7:00 TEL 0743-63-1022 不定休



より良い住まいのパートナー

建築 設計
施工 請負

梶岡工務店

奈良県知事許可（般-3）第16046号

梶岡義史

e-mail k.kajioka5385@gmail.com

〒633-0068 奈良県桜井市東新堂327-3

TEL 0744・43・5385

Fax 0744・47・0125

携帯 090・1583・8651

**奈良ラグビーフットボールリーグ
2023 YEAR**

Aリーグ(令和5年度 加盟チーム)

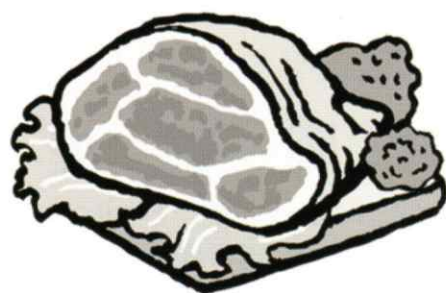
NEC WEST 天理教校
H.S.グランパス ノックオンクラブ

奈良ラグビーフットボールリーグ事務局

〒631-0056 奈良市丸山2丁目906-12 **藤原一人** 気付

電話 0742-49-6800 FAX 0742-40-3877

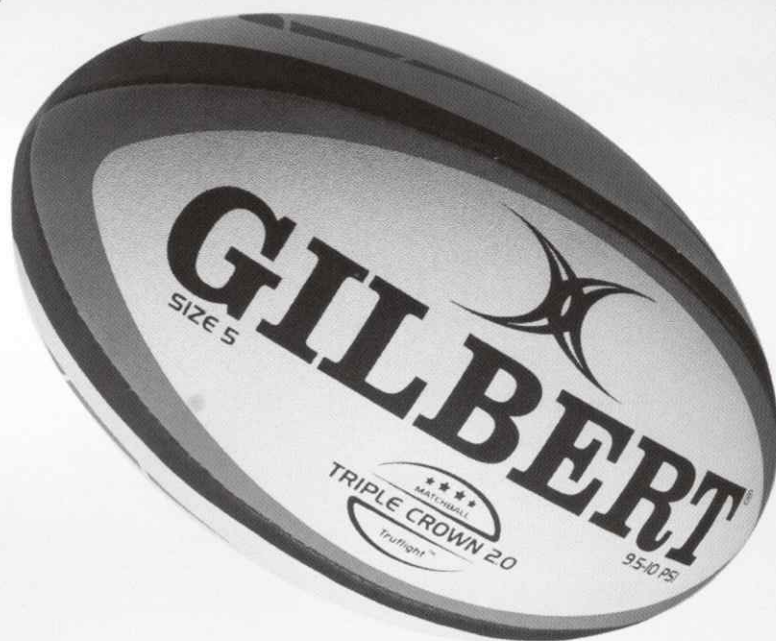
携帯 090-3728-1460 E-mail f-kazuto@kcn.ne.jp



ワジマニート

ラグビーを応援します

〒632-0093 天理市指柳町 333-9
万代天理指柳店内
TEL & FAX **0743 - 62 - 2041**



GB-9181
トリプルクラウン2.0(5号)
形状:世界基準

¥7,590(本体価格¥6,900)

- ボール内部に伸び止め用として、ポリエステル×コットン素材をラミネート。
- Truflight™チューブ採用

「Truflight™チューブ」の特長



ギルバートが特許を持つ「Truflight™チューブ」は、ボールに関する空気力学を研究開発されています。さらに、チューブをボールの縫い目に精確に組み込む独自の技法により究極のバランスを保ち、より正確で長い飛距離を実現しました。

トリプルクラウン2.0は、全国大学選手権大会、全国地区対抗大学大会、全国高等学校大会、全国高専大会、全国クラブ選手権、トップイースト、トップウエスト、トップキューシュウ、関東大学対抗戦、関西学生リーグ、九州学生リーグの使用球です。

日本のラグーマンにも、「世界基準ボール」が相応しい。

RWC2019、日本は、そのポテンシャルを全世界に証明した。進化する若きラグーマンたちよ、日本のラグビーにも、これからは「世界基準ボール*」が必要だ。

*「RWCを始め、世界最高峰の試合で常時使用されているギルバートの世界基準と同じシルエットを持つ5号球。



GB-9171
G-TR4000(5号)ブラック
形状:世界基準

¥3,520(本体価格¥3,200)

- ボール内部に伸び止め用として、ポリエステル×コットン素材をラミネート。
- 練習球/TRIグリップ・テクノロジー加工。



トレーニングボールのグリップ機能が、格段に向上。ボール表面は、ギルバートが特許を持つTRIグリップ・テクノロジーで仕上げられています。(三角形グリップパターンが特長です)



GB-9172
G-TR4000(5号)レッド
形状:世界基準

¥3,520(本体価格¥3,200)

- ボール内部に伸び止め用として、ポリエステル×コットン素材をラミネート。
- 練習球/TRIグリップ・テクノロジー加工。



GB-9161
G-TR4000(4号)ネイビー
¥3,300(本体価格¥3,000)

- ボール内部に伸び止め用として、ポリエステル×コットン素材をラミネート。
- 練習球/TRIグリップ・テクノロジー加工。



GB-9151
G-TR4000(3号)スカイ
¥3,300(本体価格¥3,000)

- ボール内部に伸び止め用として、ポリエステル×コットン素材をラミネート。
- 練習球/TRIグリップ・テクノロジー加工。

ギルバート・ラグビーボールは、すべて日本ラグビーフットボール協会認定球です。

シーズンごとの新製品情報も満載。スマホでも見やすく対応。 www.suzukirugby.com

ギルバート・ラグビーボール総販売元
株式会社 スズキスポーツ

卸 部: 〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町36-1 TEL.03-5926-8981
代々木店: 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-6代々木駅前ビル2F TEL.03-3370-8103
大阪店: 〒534-0024 大阪府大阪市都島区東野田町1-7-4協田京橋第2ビル1F TEL.06-6881-1381





<https://www.rugby-ryu.com/>

ryu@rugby-ryu.com



本社・通販部・営業部

〒632-0036 奈良県天理市御経野町37-5

TEL 0743-63-6598 FAX 0743-63-5509

E-mail ryu@rugby-ryu.com

定休日 毎週土・日曜日

RUGBY PRO SHOP Ryu 天理店

(本社事務所1F)

営業時間 AM10:00～PM6:00

定休日 無し/不定休